# ヌエバでチャンピオンを目指せ!!

国際ハンドボール連盟公認球

日本リーグ唯一の公式試合球

全日本大学選手権（インカレ）
唯一の公式試合球

日本ハンドボール協会検定球

## 本大会試合球

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

**32H300WRB　ヌエバ**

●手縫い●天然皮革●3号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

**32H200WRB　ヌエバ**

●手縫い●天然皮革●2号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

# 第27回日本リーグ開幕

(財)日本ハンドボール協会常務理事　川上憲太

ついこの間、高円宮殿下ご一家を迎えて最高に盛り上がったプレーオフが終了したと思っていましたが、早くも第27回リーグの開幕を迎える日が近づいてきました。

各チームとも、長い激しいリーグ戦に向けてトレーニングに励んでいることと思います。

今シーズンも国内トップゲームの数々が展開されることは必至であります。

**(1) 今シーズンから３回戦総当り**

全国の皆さんにトップゲームを数多く見て頂きたく、今シーズンから３回戦総当りとし、従来のホームアンドアウェイ方式に加えて、１回戦分を第３地域で公募し、集中開催で行うことにしました。特に男子選手の皆さんはコンディション調整に苦労されると思いますが、素晴らしいプレーをファンの皆様に見せて頂きたいと思います。

**(2) サークルK・サンクスカップ**

今回の日本協会のオフィシャル・スポンサーでありますシーアンドエスグループ（サークルK・サンクス・ときめきドットコム）の協賛を得て、最初の１回戦をサークルK・サンクスカップと名付けました。リーグの活性化を計っていくとともにファンの皆様にも楽しんでいただきたいと思っています。

尚、レギュラーシーズンの順位等は３回戦を総合した成績となります。

**(3) プレーオフ男女、決勝日をずらす**

以前からマスコミ関係のアドバイスもあり、今回プレーオフ（ＡＮＡカップ）の決勝日を男女１日ずらして行うこととしました。

これにより、連日のニュース報道となり、少しでもマスコミ露出度を増していきたいと考えています。

尚、今回も昨年同様エキジビションには関連異種目競技とのタイアップも考えております。

**(4) 観客動員対策の実践**

ここ数年、観客動員数が横ばいあるいは減少の傾向にあります。

数々の原因が考えられますが、その一つ一つに対して、まずはチーム・リーグ委員・関係者が一体となって確実な対策をかかげ、地道に実行するこの活動が、ひいては、将来たくさんのナショナル選手誕生につながることと確信して実行していきたいと思います。

今回から全試合を前売券販売大手のチケットぴあにて販売します。この前売券ですが、全国のサンクスのお店を通じてご購入できます。

「皆さん、日本リーグを生で観戦しましょう」

**(5)ベストセブンを記者投票**

レギュラーシーズンのベストセブン・新人賞・優秀選手等の選考にマスコミ各社のスポーツ記者の皆さんに加わって頂き、マスコミの注目度を高めると共に、公平な選考に役立てたいと思っております。

**(6) 激戦が期待されるレギュラーシーズン**

ＨＣ東京がクラブ発足・リーグ参加２年目で早くも男子一部リーグに登場、アジア大会を終えたナショナル選手も長いハードスケジュールの中を調整して、たくさんの国際試合・海外経験の蓄積されたプレーを見せてくれます。各チームの実力が接近して上位グループ形勢も混沌としています。僅差のゲームが各地で展開されることは必至であります。

女子リーグもまさに実力伯仲、各チームとも強化、補強により戦力が整い、そこに新生ＨＣ名古屋が加わり興味のつきない所であります。

アテネオリンピック予選を来年９月にひかえ、たくさんのナショナル選手の活躍、外国人プレーヤーの素晴らしいプレーが展開する第27回日本リーグの白熱したゲームに足を運んでご観戦ください。

# 第27回日本リーグ開幕に向けて

## ー各チームに抱負を聞くー

## 1部男子

### 本田技研

昨シーズンのＭＶＰフレデリック・ヴォルの引退で、チームスタイルも大きく変化せざるを得なく春先からその強化に積極的に取り組んできました。

具体的にポジション別に見てみると、オフェンスでは、センターでチームのコントロールタワーとなる新外国人選手スタニスラヴ・クリチェンコの加入で、どれだけチームとしての展開力とコンビネーションを拡大できるかがカギとなってくるでしょう。昨シーズン怪我で出遅れた茅場も復帰し、ステファンと共に右45度のポジション争いに参戦。左45度は、ポストフレデリックを狙い佐々木・齋藤の両エースでポジション争いも激化。右サイドは、怪我の為前半戦阿部が戦列を離れるが、ベテラン広政と若手の鶴見がその穴をきっちり埋める形。右サイドは、今シーズンから全日本・全日本Ｐに選出され成長著しい谷口・野嶋に期待がかかる。ポストは、全日本の池辺と大型の鈴木が相手デフェンスを寸断する。若手の櫛田・小倉（スペイン留学より帰国）・横地（新人、名城大卒）も虎視眈々と出場チャンスを狙って奮闘中です。

デフェンスでは、昨シーズン ベストデフェンダー賞に輝いた新キャプテンの羽賀を軸に中央ラインを固め、最後の砦となるＧＫは、ベテラン四方を中心に吉井・松延・千石（新人、筑波大卒）でＧＫカルテットを形成。ホンダゴールを死守します。

今シーズンから新方式（３回戦総当り）となり、昨年以上にタフなゲームが続く事は必至ですが、チーム一丸となって戦い、ファンの皆さんと一緒に感動と興奮を味わえる様精一杯頑張ります。

「日本のハンドボールを変えましょう」

### 湧永製薬

1. チームの抱負

４Ｓ（スピード・ストレッチ・新技術／戦術の開発・選手全員参加の戦い）をベースにハンドボールファンに驚きと感動を与える。（スピード：コート上を含めチーム活動全般における意思決定に費やす時間を短縮。ストレッチ：既存のリミットを打破する為の高い目標設定。新技術／戦術の開発：勝利に貢献する個人技術と勝利を手繰り寄せる戦術の開発発展。選手全員参加の戦い：勝利に貢献する為の役割分担を明確にし、個々のベスト（責任）の集積）

2. 監督の抱負

ハンドボールの試合時間には限りがあります。ゲームを構成する一員として一時も時間を無駄にしないで、感動的なゲームを演出できるようベストを尽くします。

3. 注目選手

古家雅之（フルイエ　マサユキ）

【監督コメント】日本代表選手。攻守にわたりオールラウンドにプレーできる。普段は寡黙な男ですが、怒らすとチームで一番恐ろしい。対戦するチームは気をつけておいたほうがいいでしょうね。監督ですら押さえつけられません。

4. ファンへのメッセージ

今年こそはチームの中心として活躍できるように、そして一人でも多くの人に湧永ハンドの素晴らしさをお見せできるように頑張ります。

**湧永製薬ハンドボール部監督　酒巻清治**

### 大崎電気

今年度は、「強い個人」をテーマにトレーニングを重ねてきました。新戦力として、曲者の豊田、スピードの太田、高さの窪小谷、瞬発力の石原の４選手が加わり、チーム力の向上が計られ、ポジションのレギュラー争いにも好影響を与えています。

昨年度以上の成績を目標に、ファンの方々に感動を与えるゲームを目指します。

◎キャプテンからのメッセージ（岩本真典）

「激しいＤＦから速攻！　バリエーション豊かな攻撃！　多彩なプレーをしていきたいと思います。大崎電気の応援宜しくお願いします。」

### 大同特殊鋼

昨年の日本リーグは４位と不本意な結果でシーズンを終えたフェニックスですが、まずはプレーオフ出場をチーム全員で勝ち取り、６年振りのリーグ制覇を目指します。

昨年完成した日本最強のＧＫトリオ（日原、荻田、高木）を中心に、積極的なＤＦからのＦＢをチームの武器とし、セットでは今年度スイスから移籍した左腕、趙範？の加入がチームＯＦの幅を広げ、左右バランスの良いＯＦに仕上がりました。

大黒柱の朴、全日本選手の松林らが「今年こそ！」とチームを引っ張り、藤井、監督兼任冨本、市原などのベテラン組、中谷、南川、笹西、峯村の中堅組、大田、渡邊、ルーキー畠中の若手組もリーグ制覇奪回に闘志を燃やしています。

今シーズンから３回総当たり、21試合となり混戦は必至ですが、全試合チームの持ち味を十分に発揮しチャレンジする姿勢を前面に出し、戦い抜きます。

皆さん応援よろしくお願いします。

**大同特殊鋼ハンドボール部監督　冨本栄次**

### 本田技研熊本

26回大会では、上位３強の一角を崩し、プレーオフ出場を

目標に挑みましたが、残念ながら5位という結果に終わりました。今年こそ、念願のプレーオフ出場、そして日本一を目指し頑張りたいと思います。

今年の注目は、オフェンスでは、クジノフ、セルゲイの両外人を中心に佐伯、作田、松本のフローター陣の活躍が期待される。ディフェンスでは、ＧＫ吉田を中心に、間島、菱田のディフェンダーの活躍が勝敗を左右しそうである。また、田中、大宮、上田の俊足トリオの、華麗な速攻も見ものである。

チーム一丸となって、アグレッシブなディフェンスから速攻で観客を魅了できるハンドボールを展開していきたいと思います。

今年のホンダ熊本に、ご声援よろしくお願いします。

## トヨタ車体

昨シーズンは、５勝９敗の６位で自分たちの目標を達成することが出来ませんでした。今シーズンは、「ボールへの執着心」をスローガンに全選手が１つのボールに気迫と執念を込め上位を目指す吉田体制のもとで邁心してきました。

当り負けしないための力強さと１プレーの大切さにこだわり、スピードプレーに磨きを懸け、運動量の多いミスのないゲームを目指します。

攻撃では、速攻での得点アップに重点をおき、スピード感溢れる攻撃展開でどこからでも得点できるチームにしてきました。特に、北出のパワフルプレーと近藤のスケール豊なプレーで相手デフェンスをゆさぶり、清水の体を張った力強いシュートでゴールをゲット。これに宮地・竹下らの経験豊なプレーと193ｃｍコンビの大型ポスト長谷川・田中の粘り強い攻撃を加え、更には、角谷のスピードある速攻や成長著しい田中(勝)・加藤の若さを全面に出したプレーでチャンスにからみます。

守っては、近藤・長谷川・田中（秀）の平均190ｃｍトリオの高さ＋北出・清水を加えた高さに対応できる攻撃的なデフェンスを展開し、ゴールを守る林田・森・渡辺は相手チームのタイプにあわせたメンバーでゴールを守ります。

全員が吉田体制の中で、しっかりと意識改革を行い、確実に上位を狙えるチームになりました。

今年は、観戦に来て頂いたお客様にハンドボールの面白さが十分伝わるようなスピーディなハンドをお見せします。

## アラコ九州

1. チームの抱負

今期１部リーグ２度目の挑戦。好不調が激しいゲームになってしまった昨年の反省点もふまえ、自分たちの持っている力をどう最大限に発揮できるかに重点を置いて、トレーニングに励んできました。ディフェンスから速攻を武器に、上位進出を狙います。

2. 監督の抱負

２年目となる今期は、攻撃ではコートを広く使う意識を徹底した展開力や創造力を武器に、守備では個々のアグレッシブな駆け引きと組織力の強化により、昨年以上の戦いをしたい。ゲームの流れを適確につかめる、積極性のあるチームへと成長していき上位進出を狙う。

3. 注目選手

阪　昭博（さか　あきひろ）…チームの指令塔として急成長！多彩なパスワークと豪快なステップシュートを是非御覧下さい。

4. 選手からのメッセージ

チーム一丸となり頑張っていきますので、皆さんご声援お願いします。

## ＨＣ東京

昨年のＨＣ東京発足以来の念願、日本リーグ１部にて今期戦えることを選手はもちろんのこと、スタッフ及び、応援いただいた方々と共に大きな期待を胸に、現在、厳しい練習に励んでおります。

今期から日本リーグは３回総当たりのリーグ戦形式となり、精神的にも、また、肉体的にも高いモチベーションの維持が大事だと思っています。他の１部チームに比べ厳しい環境にあるからこそ、精神力の強さを求めています。

今シーズンＨＣ東京は、一つ一つの戦いに全力を傾け、まず１勝し、そして、６つ以上の勝ち星を重ねたいと思っています。

過去、日本リーグでの優勝や活躍の経験を持つ中堅以上の選手は、その実績のを持ってチームをリードしてくれると思います。しかし、今シーズンの目標を達成していく為には若手の佐藤（啓）、松本選手などの大きな飛躍を期待しております。

厳しい戦いになると思います。ひたむきに、全力で頑張ってまいりますので、応援よろしくお願い致します。

**ＨＣ東京監督　宇田川敏郎**

# １部女子

## 広島メイプルレッズ

**“夢を追い再挑戦”**

イズミから広島メイプルレッズに改名されて２年目のリーグ戦に臨むことになります。

昨年はお陰様で多くの方より暖かいご支援を賜り４連覇を成し遂げ、地域の方や全国のファンと素晴らしい感動を分かち合えた喜びは忘れることはできません。

さて、今年のチーム特長は、身体能力の優れた移籍選手４名に、新人の２名が加入したことで、戦力的には昨年より勝ると劣らない陣容が整いました。林監督も「チームを纏め良いプレーを見せたい」と語気を強めています。

次に、注目選手ですが、優劣を付け難いのが本音で、敢えてあげれば新人の木村・坪井の２選手で、切れ味の鋭いフットワークとシュート力を期待しています。

最後に第27回リーグも主将の青戸選手を筆頭に全員が一丸となり、パワー・スピード・テクニックの三拍子を駆使し、５連覇を目標に頑張りますので応援のほど宜しくお願い致します。

**広島メイプルレッズ総監督　平田幸男**

## オムロン

チームのテーマである「得点25点以上、失点20点以下の試合」は今年も変わっていない。

主力選手の引退でチーム構成も変わり“私も変わる、そしてチームも変わる”を合い言葉にまずはレギュラーシーズン３位以内を目標に戦いたい。

大石主将を中心に金城・冨田のロング陣、コントロール役の安心院、立山アルミより移籍の劉、サイドプレーヤー佐久川・藤長、ポストプレーヤー坂元と個々の役割を実践してくれれば、よい結果に結びつくと考えている。

また、安定感を増したゴールキーパー吉田・勝田の活躍にも期待している。"私も変わる＆チームも変わる"を全員が心がけ、大きな夢をつかみたい。

**オムロンハンドボール部監督　西窪勝広**

## シャトレーゼ

今年のテーマは「突き進め、日本一」「お世話になった皆様に与えたい夢と感動」である。

基本方針として、アグレッシブな防御、機動力を使った攻撃、密なコンビネーションプレーである。

その中で、重点項目として、

1. 精神面

（一）意思疎通しお互いを知り認め、勝つために必要なことを提示話し合う。

（二）ゲームでのたくましさ…競い合いに強く、負けん気、意地、対応力

2. チーム戦術面

（一）防御…防御システム色々

（二）攻撃…各局面での緩急のある攻撃

（三）速攻…素早い飛び出し（特にサイド）

一次から四次までバランス良く

等をチームのセールスポイントにしながら今年は、日本一を勝ち取ります。

## 北國銀行

北國銀行は、荷川取監督、堀田コーチ、坂本トレーナー、選手18名で昨年9年連続プレーオフ出場を逃した悔しさをバネに今年こそは日本リーグ優勝を目指し、日々練習に励んでいます。

昨年主力メンバーだった上出選手、中村友美選手、黒木選手が引退し、小野沢選手、西田選手、渡部選手が新しく加わり、メンバーがガラッと変わった中でも昔からの北國のスタイルでもある「守って速攻」を中心としたチームスタイルは変わらず、チーム一丸となり目標に向かってがんばっています。

今年はチーム数も減り、一戦一戦が苦しい戦いとなると思いますが、自分たちが今までやってきたことに自信を持って北国らしいプレーを皆さんに見ていただけるようがんばりますので、これからも応援よろしくお願いします。これからの北國セブンの成長に乞うご期待を！

## ＨＣ名古屋

ＨＣ（ハンドボールクラブ）名古屋は愛知県および名古屋市ハンドボール協会が運営母体となり、今年設立された新しいチームです。ＨＣ名古屋は"地域に密着し、開かれたチーム"を目指し、複数の企業、個人協賛、あるいは参加者の支援によって運営をされています。

現在は、愛知県ハンドボールスクールへの参加や講習会等を開催することにより、地域の方々と一緒にハンドボールのレベルアップに努めています。

少人数のチームではありますが、選手一人一人のハンドボールに対する情熱ではどのチームにも負けないと確信しています。

第27回大会では、熱い思いが観客の皆様に届くような試合をしていきたいと思っています。

新チーム『ＨＣ名古屋』にあたたかいご声援をよろしくお願いします。

## ソニーセミコンダクタ九州

**チーム抱負**：チームも新体制の元、システム防御及び攻撃を身上とし、スピーディー溢れるゲーム展開でチーム一丸となって戦っていきます！

**監督抱負**：今までの「守って速攻」のイメージから、ワンランク上のハンドボールを目指し、チーム一丸となって目的意識を持ち、キッチリと練習を積んできました。守護神に飛田選手、ＯＦはベテラン田中選手と移籍選手をマッチングさせ、高木選手、山田選手のシュート力と走力を利して果敢なディフェンスで守りきり、オールコートをシステム化しての攻防をコート一杯に走り展開して勝利へと結びたい。

**注目選手**：移籍選手に絡み、高木選手、山田選手

選手からのメッセージ：塩見丸２年目です。血・汗・涙を流し、一つの目標を達成する事に全力を注ぎ（一源三流）、持ち場、持ち場で自分の最大限の力を発揮します（Ｄｏ　Ｙｏｕｒ　Ｂｅｓｔ！！）。「Ｄｏ　Ｙｏｕｒ　Ｂｅｓｔ！！～一源三流～」をモットーに選手一丸となって頑張ります。

# ２部男子

## 北陸電力

チームの抱負は、２部優勝、１部復帰です。昨年１部を経験し体格・スピード・パワーの違いを思い知らされました。しかし２度目の挑戦ということもあり、選手全員が手ごたえを感じています。今年は１部復帰を目標にフィジカルを強化し、１部と互角に戦える力をつけてリーグに臨みたいです。

注目選手は、自他共に認めるエース神田のロングシュート・成長著しい２年目の桜井・ルーキー杉山です。守って速攻がチームカラーなのでスピードあるプレーにご注目下さい。

**(エース神田の抱負)**

前回１部リーグで経験してきたことを、十分に発揮して２部リーグを勝ち抜き、来年はもう一度１部リーグで試合が出来るように頑張ります。

**(ルーキー杉山の抱負)**

はじめまして。杉山卓也です。今年は２部リーグを１位で突破して、入れ替え戦に勝てるよう頑張ります。走りまわります。スピードあるプレーに注目下さい。そして、多くの人に名前を覚えてもらえるよう頑張ります。

**(監督の抱負)**

限られた人数しかいないが、怪我の無いように「少数精鋭」の文字通り今年のリーグを戦い，来期１部に昇格したい。あくまで１部復帰・１部定着が目標です。

## インテックス21

インテックス21は昨年度の入れ替え戦でアラコ九州に敗戦してから１部リーグに昇格するために何をすればいいのか問題点を追求し課題として精神面の強さ、筋力、ゲームスタミナ、シュート率等、選手一人一人がレベルアップするために時間を費やしている。

今年度から主将になった山口、ゲームメイクをする呉を中心に練習を行い、中堅の崎前、蔵野、船木が積極的にチームを引っ張って選手全員がディフェンス、オフェンスでのコミュニケーション、コンビネーションの向上を図り着々と力をつけてい

る。

今年こそ目標である１部へ昇格してレベルの高い場所でハンドボールがしたいと選手が強い気持ちでいる。それには試合に勝つことが全てである。リーグ戦が近づき、いっそう気を引き締めチーム一丸となり頑張っていきたい。そして去年悔しい思いをしたことを忘れず、一つひとつの試合を確実にこなしていきたい。

## トヨタ自動車

まもなくリーグ開幕！　今年のトヨタは違いますよ！

ウェイトトレーニングの効果で体が一回りも二回りも大きくなりました。日々厳しい練習に耐え抜いたメンタル面でも成長しています。そして、身長を生かしたディフェンスは健在ですが、更にディフェンスからスピードある速攻力が備わりました。大学などと練習試合も重ねて順調に仕上がっています。今年のトヨタは手強いぞ！　もちろん目標は優勝です。

そんな中､注目選手は昨年度リーグ新人賞に輝いた吉永選手、会社生活にも慣れゆとりが出てきた物怖じしないクールなプレーと大胆さが武器です。今年もタイトルいただきます！　それから、今年度新人の澤田選手、トヨタ初の岐阜県出身、市立岐阜商後輩の為にも早くリーグに慣れ活躍が期待されます。

しかし、ちょっぴり不安材料も…。真崎選手の職場の勤務形態が９月より連続２交代制になり、２直の深夜勤務時は練習が出来ない事になったのです。トヨタは「仕事とクラブの両立がモットー」真崎選手もずいぶん悩みましたが、将来の為にもここは会社方針に従い、真崎選手の頑張りを期待する事になりました。きっと、このハンデも乗り越え素晴らしいプレーを見せてくれると思います。

それから、今回、ハンドボール部が社員約７万人いるトヨタの社内報に載る事になり、先日トヨタスポーツセンターにて取材がありました。「仕事も家庭もスポーツも全力で！」「ファンサービスでは１部にも負けない！」などの内容、そこで今リーグもファンサービスに新たなグッズを用意します。今回トヨタ博物館の協力です。何かは？試合に来てトヨタを応援して下さい。客席へ投げ込みますよ。もちろん、イベント読者にもプレゼントさせて頂きます。楽しみにしていて下さい。

**トヨタ自動車ハンドボール部総監督　玉津富士夫**

## トクヤマ

【チーム目標】２位以上に入り、入れ替え戦出場

昨シーズンはランクを１つ下げ４位に終わった。上位チームとの対戦では前半は接戦に持ち込むも後半は引き離されるパターンでの敗戦が繰り返され、力不足を痛感。

今シーズンも守護神、村上を中心に『守って速攻』のスタイルは変わらないが、より高いレベルで実践し、上位チームから１つでも多く白星をあげられれば道は開けると思う。

【注目の選手】保科秀和

トクヤマチーム攻守の要！　切れ味抜群のフェイント・シュートは必見。円熟期を迎え安定した力を発揮し、チームを勝利に導いてくれるはず。

**トクヤマハンドボール部監督　湊　勝利**

## 大阪ガス

現在、大阪ガスハンドボール部は、フィールド９名、キーパー２名の計 11 名で週３回の練習に励んでいます。決して多い人数とはいえない上、ベテラン組と若手組にパッカリ割れた年齢層（30 歳の下はいっきょに 24 歳！）で､ぜいたくを言えば、脂の乗った中堅どころがほしいところですが、そこは、藤田監督、長田コーチ、43 歳現役プレーヤーのベテラン奥野に助けられながら、また、練習では地元のクラブチームと合同練習をするなど、多くの方に助けられ、協力し合いながらがんばっています。

残念ながらあまり勝ち星にはつながらないものの…、味のある、癖のある選手を有しているのが我がチーム！ベテランキーパー福田の地位をこつこつ狙う嶋崎や、豪快なシュートを放つ八幡、確実性のあるサイドの濱田とポストの向井、まだまだチームの要の鳥平。人数が少ない分、個々の技術、チームワークを高め、キャプテン三羽の元一丸となって今年のリーグにのぞみたいと思います！　ベッカムヘアーで決意新たな２年目大庭にもご注目ください！

## 豊田合成

豊田合成ブルーファルコンズは 2000 年にリーグ加盟し、今期で３年目を迎えます。

過去２年間のリーグでは下位に甘んじたものの、今年度は節目の年と位置付け、半田新監督を中心に佐藤・木村（新規加盟）等の若手選手が主軸選手となり、リーグに望みます。

堅守からの速攻に磨きをかけ、チーム一丸となり頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご声援をよろしくお願いいたします。

# 第27回日本ハンドボールリーグ日程表

| 週 | 月日 | 開催地<br>都道府県 | 会場 | 1部男子<br>時間 | 1部男子<br>組合せ | 1部女子<br>時間 | 1部女子<br>組合せ | 2部男子<br>時間 | 2部男子<br>組合せ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月17日(木) | 山口県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 18:15 | トクヤマvs北陸電力 |
| | 10月19日(土) | 京都府 | 京都市体育館 | | | 14:00 | オムロンvsソニー | 16:00 | トヨタ自動車vsインテックス21 |
| | | 兵庫県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 15:00 | 大阪ガスvs豊田合成 |
| | | 広島県 | 中区スポーツセンター | 13:00 | ホンダ熊本vsトヨタ車体 | | | | |
| | | | | 15:00 | ホンダvsアラコ九州 | | | | |
| | | 沖縄県 | 浦添市民体育館 | 13:00 | 湧永製薬vsＨＣ東京 | | | | |
| | | | | 15:00 | 大崎電気vs大同特殊鋼 | | | | |
| | 10月20日(日) | 石川県 | 小松総合体育館 | | | 16:00 | 北國銀行vsＨＣ名古屋 | | |
| | | 広島県 | 日新製鋼呉体育館 | 13:00 | ホンダ熊本vsアラコ九州 | | | | |
| | | | | 15:00 | ホンダvsトヨタ車体 | | | | |
| | | 沖縄県 | 浦添市民体育館 | 13:00 | 湧永製薬vs大崎電気 | | | | |
| | | | | 15:00 | 大同特殊鋼vsＨＣ東京 | | | | |
| 2 | 11月2日(土) | 福井県 | 敦賀市総合運動公園体育館 | 13:00 | 湧永製薬vsアラコ九州 | | | 16:40 | 北陸電力vs大阪ガス |
| | | | | 14:50 | 大同特殊鋼vsトヨタ車体 | | | | |
| | | 愛知県 | 豊田合成㈱健康管理センター | | | | | 17:00 | 豊田合成vsトヨタ自動車 |
| | | 島根県 | 温泉津町総合体育館 | | | 11:00 | ソニーvsメイプルレッズ | | |
| | 11月3日(日) | 青森県 | 野辺地町立体育館 | 12:30 | 大崎電気vsホンダ熊本 | | | | |
| | | | | 14:20 | ホンダvsＨＣ東京 | | | | |
| | | 福井県 | 福井県営体育館 | 13:00 | 湧永製薬vsトヨタ車体 | | | 16:40 | インテックス21vsトクヤマ |
| | | | | 14:50 | 大同特殊鋼vsアラコ九州 | | | | |
| | | 愛知県 | ブラザー工業体育館 | | | 16:00 | ＨＣ名古屋vsオムロン | | |
| | 11月4日(月) | 岩手県 | 岩手県営体育館 | 14:00 | ホンダ熊本vsＨＣ東京 | | | | |
| | | | | 15:40 | ホンダvs大崎電気 | | | | |
| 3 | 11月7日(木) | 山口県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 16:00 | トヨタ自動車vs大阪ガス |
| | | | | | | | | 18:15 | トクヤマvs豊田合成 |
| | 11月9日(土) | 山形県 | 東根市民体育館 | 14:00 | トヨタ車体vsアラコ九州 | | | | |
| | | | | 15:40 | 大崎電気vsＨＣ東京 | | | | |
| | | 富山県 | 富山県総合体育センター | 12:30 | ホンダvsホンダ熊本 | | | | |
| | | | | 14:00 | 湧永製薬vs大同特殊鋼 | | | | |
| | | 福井県 | 北陸電力福井体育館フレア | | | | | 15:00 | インテックス21vs北陸電力 |
| | | 広島県 | 中区スポーツセンター | | | 14:00 | メイプルレッズvsＨＣ名古屋 | | |
| | 11月10日(日) | 山形県 | 東根市民体育館 | 14:00 | 大崎電気vsアラコ九州 | | | | |
| | | | | 15:40 | トヨタ車体vsＨＣ東京 | | | | |
| | | 石川県 | 小松総合体育館 | | | 16:00 | 北國銀行vsシャトレーゼ | | |
| | | 岐阜県 | 飛騨高山ビッグアリーナ | 13:00 | 湧永製薬vsホンダ熊本 | | | | |
| | | | | 15:00 | ホンダvs大同特殊鋼 | | | | |
| 4 | 11月16日(土) | 茨城県 | 水海道市民体育館 | | | 14:00 | シャトレーゼvsオムロン | | |
| | | 東京都 | 駒沢体育館 | 15:00 | アラコ九州vsＨＣ東京 | | | | |
| | | | | 17:00 | 大崎電気vsトヨタ車体 | | | | |
| | | 愛知県 | 半田市体育館 | | | 13:30 | ＨＣ名古屋vsソニー | | |
| | | | 豊田合成㈱健康管理センター | | | | | 14:00 | 豊田合成vsインテックス21 |
| | | 兵庫県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 15:00 | 大阪ガスvsトクヤマ |
| | 11月17日(日) | 東京都 | 駒沢体育館 | 14:00 | 大同特殊鋼vsホンダ熊本 | | | | |
| | | | | 16:00 | ホンダvs湧永製薬 | | | | |
| 5 | 11月20日(水) | 愛知県 | 大同工業大学石井記念体育館 | 18:00 | 大同特殊鋼vs大崎電気 | | | | |
| | | 三重県 | 本田技研健保体育館 | 18:00 | ホンダvsアラコ九州 | | | | |
| | | 広島県 | 東区スポーツセンター | 18:00 | 湧永製薬vsＨＣ東京 | | | | |
| | | 熊本県 | 熊本市総合体育館 | 18:30 | ホンダ熊本vsトヨタ車体 | | | | |
| | 11月21日(木) | 山口県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 18:15 | トクヤマvsトヨタ自動車 |
| | 11月23日(土) | 埼玉県 | 八潮市立鶴ヶ曽根体育館 | 14:00 | 大崎電気vs湧永製薬 | | | | |
| | | 福井県 | 北陸電力福井体育館フレア | | | 15:00 | 北國銀行vsオムロン | | |
| | | 愛知県 | 豊田合成㈱健康管理センター | | | | | 14:00 | 豊田合成vs北陸電力 |
| | | 兵庫県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 15:00 | 大阪ガスvsインテックス21 |
| | | 広島県 | 東区スポーツセンター | | | 14:00 | メイプルレッズvsシャトレーゼ | | |
| | | 佐賀県 | アラコ九州クレインアリーナ | 13:00 | アラコ九州vsホンダ熊本 | | | | |
| | 11月24日(日) | 東京都 | 大田区体育館 | 13:00 | ＨＣ東京vsホンダ | | | | |
| | | 愛知県 | 知立市福祉体育館 | 11:30 | トヨタ車体vs大同特殊鋼 | | | | |

# 第27回日本ハンドボールリーグ日程表

| 週 | 月 日 | 開催地<br>都道府県 | 会 場 | 1部男子 | | 1部女子 | | 2部男子 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 時間 | 組合せ | 時間 | 組合せ | 時間 | 組合せ |
| 6 | 11月30日(土) | 東 京 都 | 府中市立総合体育館 | 15:00 | ＨＣ東京vsアラコ九州 | | | | |
| | | 愛 知 県 | 枇杷島スポーツセンター | 13:00 | 大同特殊鋼vsホンダ熊本 | | | | |
| | | | 豊田合成㈱健康管理センター | | | | | 14:00 | 豊田合成vs大阪ガス |
| | | 三 重 県 | 四日市市中央緑地体育館 | 14:00 | ホンダvs大崎電気 | | | | |
| | | 広 島 県 | 中区スポーツセンター | 14:00 | 湧永製薬vsトヨタ車体 | | | | |
| | 12月1日(日) | 山 梨 県 | 小瀬スポーツ公園体育館 | | | 14:00 | シャトレーゼvsソニー | | |
| | | 石 川 県 | 金沢市総合体育館 | | | 13:00 | 北國銀行vsメイプルレッズ | | |
| | | 福 井 県 | 北陸電力福井体育館フレア | | | | | 13:30 | 北陸電力vsトクヤマ |
| | | | | | | | | 15:20 | インテックス21vsトヨタ自動車 |
| 7 | 12月4日(水) | 埼 玉 県 | 八潮市立鶴ヶ曽根体育館 | 18:30 | 大崎電気vsＨＣ東京 | | | | |
| | | 愛 知 県 | 知立市福祉体育館 | 18:30 | トヨタ車体vsホンダ | | | | |
| | | 熊 本 県 | 松橋町体育文化センター | 18:30 | ホンダ熊本vs湧永製薬 | | | | |
| | 12月5日(木) | 山 口 県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 18:15 | トクヤマvsインテックス21 |
| | | 佐 賀 県 | 神崎中央公園体育館 | 18:00 | アラコ九州vs大同特殊鋼 | | | 16:00 | トヨタ自動車vs豊田合成 |
| | 12月7日(土) | 埼 玉 県 | 八潮市立鶴ヶ曽根体育館 | 14:00 | 大崎電気vsアラコ九州 | | | | |
| | | 兵 庫 県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 15:00 | 大阪ガスvs北陸電力 |
| | | 福 岡 県 | 福岡県スポーツ科学情報センター | 15:30 | 湧永製薬vs大同特殊鋼 | | | | |
| | | 鹿児島県 | 名瀬市総合体育館 | | | 15:00 | ソニーvs北國銀行 | | |
| | 12月8日(日) | 山 梨 県 | 小瀬スポーツ公園体育館 | | | 14:00 | シャトレーゼvsＨＣ名古屋 | | |
| | | 愛 知 県 | 知立市福祉体育館 | 14:00 | トヨタ車体vsＨＣ東京 | | | | |
| | | 三 重 県 | 鈴鹿市体育館 | 14:00 | ホンダvsホンダ熊本 | | | | |
| | | 広 島 県 | 東区スポーツセンター | | | 14:00 | メイプルレッズvsオムロン | | |
| 8 | 12月21日(土) | 埼 玉 県 | 浦和駒場体育館 | 14:00 | 大崎電気vsホンダ熊本 | | | | |
| | | 福 井 県 | 北陸電力福井体育館フレア | | | | | 15:00 | 北陸電力vsインテックス21 |
| | | 兵 庫 県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 15:00 | 大阪ガスvsトヨタ自動車 |
| | | 宮 崎 県 | 宮崎市総合体育館 | 13:50 | アラコ九州vsトヨタ車体 | | | 12:00 | 豊田合成vsトクヤマ |
| | 12月22日(日) | 三 重 県 | 鈴鹿市体育館 | 14:00 | ホンダvs湧永製薬 | | | | |
| | 12月23日(月) | 東 京 都 | 駒沢屋内球技場 | 15:00 | ＨＣ東京vs大同特殊鋼 | | | | |
| 9 | 2003年<br>1月18日(土) | 広 島 県 | 東広島市運動公園体育館 | | | 12:00 | オムロンvsシャトレーゼ | | |
| | | | | | | 14:00 | ＨＣ名古屋vsソニー | | |
| | | | | | | 16:00 | メイプルレッズvs北國銀行 | | |
| | 1月19日(日) | 広 島 県 | 佐伯区スポーツセンター | | | 12:00 | オムロンvs北國銀行 | | |
| | | | | | | 14:00 | メイプルレッズvsシャトレーゼ | | |
| 10 | 1月25日(土) | 愛 知 県 | プラザー工業体育館 | | | 13:00 | シャトレーゼvs北國銀行 | | |
| | | | | | | 15:00 | メイプルレッズvsソニー | | |
| | | | | | | 17:00 | オムロンvsＨＣ名古屋 | | |
| | 1月26日(日) | 愛 知 県 | 枇杷島スポーツセンター | | | 13:30 | オムロンvsソニー | | |
| | | | | | | 15:30 | メイプルレッズvsＨＣ名古屋 | | |
| 11 | 2月1日(土) | 石 川 県 | 小松総合体育館 | | | 13:00 | シャトレーゼvsＨＣ名古屋 | | |
| | | | | | | 14:40 | 北國銀行vsソニー | | |
| | 2月2日(日) | 石 川 県 | 小松総合体育館 | | | 11:00 | メイプルレッズvsオムロン | | |
| | | | | | | 12:40 | シャトレーゼvsソニー | | |
| | | | | | | 14:20 | 北國銀行vsＨＣ名古屋 | | |
| 12 | 2月6日(木) | 山 口 県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 18:15 | トクヤマvs大阪ガス |
| | 2月7日(金) | 愛 知 県 | 刈谷市体育館 | 18:30 | トヨタ車体vs大崎電気 | | | | |
| | 2月8日(土) | 愛 知 県 | 中村スポーツセンター | 16:00 | 大同特殊鋼vsホンダ | 14:00 | ＨＣ名古屋vsメイプルレッズ | | |
| | | 佐 賀 県 | 佐賀県総合体育館 | 13:00 | アラコ九州vs湧永製薬 | | | | |
| | 2月9日(日) | 兵 庫 県 | 明石中央体育会館 | | | 15:30 | シャトレーゼvs北國銀行 | | |
| | | 大 分 県 | 大分県立総合体育館 | 14:50 | ホンダ熊本vsＨＣ東京 | 13:00 | ソニーvsオムロン | | |
| 13 | 2月11日(火) | 埼 玉 県 | 三郷市総合体育館 | 14:00 | 大崎電気vs大同特殊鋼 | | | | |
| | | 東 京 都 | 大田区体育館 | 15:00 | ＨＣ東京vs湧永製薬 | | | | |
| | | 福 井 県 | 福井県営体育館 | | | | | 13:30 | インテックス21vs豊田合成 |
| | | | | | | | | 15:20 | 北陸電力vsトヨタ自動車 |
| | | 愛 知 県 | 知立市福祉体育館 | 18:30 | トヨタ車体vsホンダ熊本 | | | | |
| | | 佐 賀 県 | アラコ九州クレインアリーナ | 18:00 | アラコ九州vsホンダ | | | | |
| | | 熊 本 県 | 山鹿市総合体育館 | | | 13:30 | オムロンvsＨＣ名古屋 | | |

# 第27回日本ハンドボールリーグ日程表

| 週 | 月日 | 開催地都道府県 | 会場 | 1部男子 時間 | 1部男子 組合せ | 1部女子 時間 | 1部女子 組合せ | 2部男子 時間 | 2部男子 組合せ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 13 | 2月15日(土) | 愛知県 | 三好公園総合体育館 | 15:10 | 大同特殊鋼vsトヨタ車体 | 13:30 | HC名古屋vs北國銀行 | 12:00 | トヨタ自動車vs北陸電力 |
| | | 広島県 | 中区スポーツセンター | | | 14:00 | メイプルレッズvsソニー | | |
| | 2月16日(日) | 香川県 | 香川町総合体育館 | 13:30 | ホンダvsHC東京 | | | | |
| | | 高知県 | 高知県民体育館 | 13:00 | 湧永製薬vs大崎電気 | | | | |
| | | 熊本県 | 天草工業高校体育館 | 13:30 | ホンダ熊本vsアラコ九州 | | | | |
| 14 | 2月22日(土) | 宮城県 | 大和町総合体育館 | 13:30 | トヨタ車体vs湧永製薬 | | | | |
| | | 埼玉県 | 三郷市総合体育館 | 14:00 | 大崎電気vsホンダ | | | | |
| | | 福井県 | 北陸電力福井体育館フレア | | | | | 13:30 | インテックス21vs大阪ガス |
| | | | | | | | | 15:20 | 北陸電力vs豊田合成 |
| | | 佐賀県 | アラコ九州クレインアリーナ | 15:00 | アラコ九州vsHC東京 | | | 13:00 | トヨタ自動車vsトクヤマ |
| | | 鹿児島県 | 國分市総合体育館 | | | 13:00 | ソニーvsHC名古屋 | | |
| | | 沖縄県 | 浦添市民体育館 | 15:00 | ホンダ熊本vs大同特殊鋼 | 13:00 | オムロンvsシャトレーゼ | | |
| 15 | 2月25日(火) | 奈良県 | 生駒市市民体育館 | | | 17:30 | シャトレーゼvsメイプルレッズ | | |
| | 2月26日(水) | 愛知県 | 大同工業大学石井記念体育館 | 18:00 | 大同特殊鋼vsアラコ九州 | | | | |
| | | 三重県 | 本田技研健保体育館 | 18:00 | ホンダvsトヨタ車体 | | | | |
| | 2月27日(木) | 東京都 | 駒沢体育館 | 18:30 | HC東京vs大崎電気 | | | | |
| | | 広島県 | 湧永満之記念体育館 | 18:00 | 湧永製薬vsホンダ熊本 | | | | |
| | 3月1日(土) | 山口県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 11:00 | トヨタ自動車vs豊田合成 |
| | | | | | | | | 13:00 | トクヤマvs大阪ガス |
| | | 佐賀県 | 神埼中央公園体育館 | 13:00 | アラコ九州vs大崎電気 | | | | |
| | 3月2日(日) | 愛知県 | 枇杷島スポーツセンター | 13:00 | 大同特殊鋼vs湧永製薬 | | | | |
| | | 山口県 | 徳山市総合スポーツセンター | | | | | 11:00 | トヨタ自動車vs大阪ガス |
| | | | | | | | | 13:00 | トクヤマvs豊田合成 |
| | | 熊本県 | 熊本県立総合体育館 | 14:40 | ホンダ熊本vsホンダ | 13:00 | オムロンvs北國銀行 | | |
| | | 宮崎県 | 延岡市民体育館 | 12:50 | HC東京vsトヨタ車体 | | | 11:00 | 北陸電力vsインテックス21 |
| 16 | 3月8日(土) | 埼玉県 | 八潮市立鶴ヶ曽根体育館 | 14:00 | 大崎電気vsトヨタ車体 | | | | |
| | | 東京都 | 駒沢屋内球技場 | 15:00 | HC東京vsホンダ熊本 | | | | |
| | | 愛知県 | トヨタスポーツセンター | | | | | 12:00 | インテックス21vsトクヤマ |
| | | | | | | | | 13:30 | 北陸電力vsトヨタ自動車 |
| | | 岡山県 | 落合町総合運動公園白梅総合体育館 | 15:00 | 湧永製薬vsアラコ九州 | | | | |
| | | 広島県 | 東区スポーツセンター | | | 14:00 | メイプルレッズvs北國銀行 | | |
| | | 鹿児島県 | 出水市総合体育館 | | | 13:00 | ソニーvsシャトレーゼ | | |
| | 3月9日(日) | 愛知県 | 豊田合成㈱健康管理センター | | | | | 13:00 | 大阪ガスvs豊田合成 |
| | | | | | | | | 15:00 | 北陸電力vsトクヤマ |
| | | | | | | | | 17:00 | インテックス21vsトヨタ自動車 |
| | | 三重県 | 四日市市中央緑地体育館 | 14:00 | ホンダvs大同特殊鋼 | | | | |
| 17 | 3月15日(土) | 愛知県 | 東海市民体育館 | 15:00 | 大同特殊鋼vsHC東京 | 13:00 | HC名古屋vsシャトレーゼ | | |
| | | | 知立市福祉体育館 | 14:00 | トヨタ車体vsアラコ九州 | | | | |
| | | 兵庫県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 14:00 | インテックス21vs大阪ガス |
| | | | | | | | | 16:00 | 北陸電力vs豊田合成 |
| | | 広島県 | 東区スポーツセンター | 13:00 | 湧永製薬vsホンダ | | | | |
| | 3月16日(日) | 石川県 | 小松総合体育館 | | | 13:00 | 北國銀行vsソニー | | |
| | | 兵庫県 | 大阪ガス今津総合グランド | | | | | 11:00 | インテックス21vs豊田合成 |
| | | | | | | | | 13:00 | トヨタ自動車vsトクヤマ |
| | | | | | | | | 15:00 | 北陸電力vs大阪ガス |
| | | 熊本県 | 山鹿市総合体育館 | 14:40 | ホンダ熊本vs大崎電気 | 13:00 | オムロンvsメイプルレッズ | | |

| | 月日 | 開催地 | 会場 | 時間 | 内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| 入替戦 | 3月21日(金) | 東京都 | 駒沢体育館 | 15:00 | 男子入替戦第1日(1部7位vs2部2位) |
| | 3月22日(土) | | | 10:00 | 男子入替戦第2日(1部8位vs2部1位) |
| | | | | 12:00 | 男子入替戦第2日(1部7位vs2部2位) |
| | 3月23日(日) | | | 10:00 | 男子入替戦第3日(1部8位vs2部1位) |

| | 月日 | 開催地 | 会場 | 時間 | 内容 |
|---|---|---|---|---|---|
| プレーオフ | 3月21日(金) | 東京都 | 駒沢体育館 | 17:00 | 女子プレーオフ準決勝 |
| | 3月22日(土) | | | 14:00 | 男子プレーオフ準決勝 |
| | | | | 16:00 | 女子プレーオフ決勝 |
| | 3月23日(日) | | | 14:00 | 男子プレーオフ決勝 |

# 第14回 釜山アジア競技大会

**開催期間**：2002年９月30日(月)～10月13日(日)
**参 加 国**：
**【男子】**
Ａ組 日本、韓国、中国、バーレン、モンゴル
Ｂ組 クウェート、ＵＡＥ、カタール、チャイニーズタイペイ

**【女子】**
日本、韓国、中国、カザフスタン
**競技方法**：
男子／Ａ・Ｂ組でリーグ戦後、順位決定トーナメント
女子／４チーム総当たりリーグ戦

## 選手団名簿（男子）

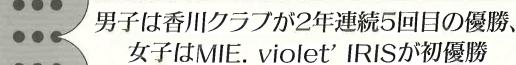
| | | | |
|---|---|---|---|
| 監 督 | 田 口 隆 | たぐち たかし | (財)日本ハンドボール協会 |
| コーチ | フレデリック ヴォル | フレデリック ヴォル | (財)日本ハンドボール協会 |
| トレーナー | 赤 尾 和 彦 | あかお かずひこ | トレーナズ・フォー・アスリート |

| | 氏 名 | ふりがな | 所 属 先 | 生 年 月 日 | 身長 | 体重 | 出 身 校 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＧＫ | 坪 根 敏 宏 | つぼね としひろ | 湧永製薬 | 1973. 6. 4 | 187 | 92 | 福岡大学 |
| | 四 方 篤 | しかた あつし | ホンダ | 1972. 5.12 | 190 | 95 | 大体大学 |
| ＣＰ | 松 林 克 明 | まつばやし かつあき | 大同特殊鋼 | 1977.10.23 | 181 | 73 | 日体大学 |
| | 佐々木 教 裕 | ささき のりひろ | ホンダ | 1974. 4. 8 | 192 | 99 | 日体大学 |
| | 羽 賀 太 一 | はが たいち | ホンダ | 1974. 6.26 | 192 | 90 | 中京大学 |
| | 池 辺 健 二 | いけべ けんじ | ホンダ | 1974. 9.19 | 192 | 97 | 大体大学 |
| | 谷 口 了 | たにぐち りょう | ホンダ | 1976.11. 1 | 180 | 80 | 日体大学 |
| | 茅 場 清 | かやば きよし | ホンダ | 1973. 7. 8 | 184 | 75 | 日体大学 |
| | 角 谷 裕 司 | かくたに ゆうじ | トヨタ車体 | 1973.11. 5 | 175 | 73 | 天理大学 |
| | 永 島 英 明 | ながしま ひであき | 大崎電気 | 1977. 3.24 | 188 | 85 | 大体大学 |
| | 中 川 善 雄 | なかがわ よしお | 大崎電気 | 1974. 8. 9 | 180 | 83 | 中央大学 |
| | 山 口 修 | やまぐち おさむ | 湧永製薬 | 1972. 2.28 | 191 | 98 | 大体大学 |
| | 下 川 真 良 | しもかわ まさよし | 湧永製薬 | 1976. 6.23 | 171 | 65 | 大体大学 |
| | 田 場 裕 也 | たば ゆうや | USAM NIMES | 1975. 9.12 | 183 | 86 | 日体大学 |
| | 宮 崎 大 輔 | みやざき だいすけ | POZOBLANCO | 1981. 6. 6 | 174 | 70 | 日体大学(在) |
| | 内 田 雄 士 | うちだ たけし | ZARAUTZ | 1981. 6.27 | 182 | 73 | 日本大学(在) |

## 選手団名簿（女子）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 監 督 | 西 窪 勝 広 | にしくぼ かつひろ | (財)日本ハンドボール協会 |
| コーチ | 黄 慶 泳 | ふぁん きょんよん | (財)日本ハンドボール協会 |
| トレーナー | 皆 川 直 哉 | みながわ なおや | オレンジカウンティー |

| | 氏 名 | ふりがな | 所 属 先 | 生 年 月 日 | 身長 | 体重 | 出 身 校 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＧＫ | 山 下 美智子 | やました みちこ | 熊本クラブ | 1976. 1. 5 | 177 | 70 | 宜真高校 |
| | 田 中 麻 美 | たなか まみ | 北國銀行 | 1978. 1. 5 | 172 | 65 | 大体大学 |
| | 浅 井 友可里 | あさい ゆかり | 広島メイプルレッズ | 1979.10. 4 | 177 | 68 | 四天王寺高校 |
| ＣＰ | 青 戸 あかね | あおと あかね | 広島メイプルレッズ | 1974. 7.11 | 164 | 62 | 東女体大学 |
| | 河 本 千寿子 | かわもと ちずこ | 広島メイプルレッズ | 1976. 3.22 | 172 | 68 | 山陽女高校 |
| | 田 中 美音子 | たなか みねこ | ソニーセミコンダクタ九州 | 1975. 1.14 | 160 | 55 | 四天王寺高校 |
| | 大 石 真 代 | おおいし まさよ | オムロン | 1976.12. 7 | 170 | 67 | 武庫川女大学 |
| | 佐久川 ひとみ | さくがわ ひとみ | オムロン | 1977. 7.21 | 170 | 61 | 浦添高校 |
| | 金 城 晶 子 | きんじょう あきこ | オムロン | 1978. 4.19 | 173 | 64 | 武庫川女大学 |
| | 坂 元 智 子 | さかもと ともこ | オムロン | 1978. 9.12 | 171 | 65 | 夙川学院高校 |
| | 中 村 尚 美 | なかむら なおみ | 北國銀行 | 1978.12. 7 | 167 | 63 | 武庫川女大学 |
| | 稲 吉 希 穂 | いなよし きほ | シャトレーゼ | 1977. 9.28 | 160 | 60 | 水海道二高校 |
| | 藤 浦 美 絵 | ふじうら みえ | シャトレーゼ | 1975.12.19 | 171 | 69 | 夙川学院高校 |
| | 早 船 愛 子 | はやふね あいこ | シャトレーゼ | 1980. 1.23 | 165 | 60 | 筑波大学 |
| | 羽出重 真 紀 | はでしげ まき | ブラザー工業 | 1977. 3.28 | 165 | 59 | 仁愛女子高校 |
| | 山 田 永 子 | やまだ えいこ | 筑波大大学院 | 1979. 1. 3 | 160 | 59 | 筑波大学 |

# 第7回ジャパンオープンハンドボールトーナメント兼
# 第58回国民体育大会リハーサル大会

第７回ジャパンオープンハンドボールトーナメント兼、わかふじ国体リハーサル大会は、８月８日(木)から11日(日)まで、静岡市中央体育館をメイン会場に静岡市北部体育館、静岡市立高校体育館、清水市総合運動場体育館、清水市立第二中学校体育館で熱戦が繰り広げられた。

参加チームは、全国の予選を勝ち抜いた男子32チーム、女子16チームが参加をした。参加チームの内訳では、教員チーム、実業団チーム、クラブチーム、自衛隊チームと各社会人の種別からの参加となった。

男子の部では、ベテランの円熟味を増したプレーに若手の成長もあり、１回戦から危なげのない戦いぶりで、香川クラブが２年連続５回目の優勝を飾った。女子の部では、日本リーグ参加を目指す三重のMIE. violet' IRISが初優勝を飾った。

## 男　子

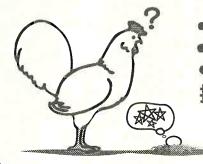
１回戦では、沖縄のコザクラブが大阪の八光自動車に残り３分での逆転を許し敗退をしたほかは、シードチームが順当に勝ちあがった。また、１回戦では海上自衛隊呉（広島）と滋賀県のチームＹＡＳＵが７ｍスローコンテストに縺れ込むという熱戦を演じた。その他の１回戦では大味なゲームが多く見られた。

２回戦でのシードチームは、まずエルムクラブが横浜商工ＯＢで固める渡辺組に７ｍスローコンテストの末敗れ去った。長崎のＭＡＸは、来年の国体を控え強化中の地元静岡クラブに、福島クラブは、今年の国体を控え勢いに乗る高知クラブにそれぞれ敗れ去った。

３回戦は、香川クラブ対渡辺組、静岡クラブ対氷見クラブ、大同クラブ対八光自動車、高知クラブ対ＨＣ岡山の戦いとなった。

香川クラブ対渡辺組の試合は、開始直後渡辺組の４番近藤選手が負傷退場するという波乱の幕開けであった。先行する香川クラブに対し、渡辺組は速攻を中心とする多彩な攻撃で粘った。しかし、15分過ぎから徐々に点差が開き始め、前半を７点差で折り返した。後半も着実に加点した香川クラブが28－18で勝利を収め、準決勝に駒を進めた。

静岡クラブ対氷見クラブの試合は、前日の接戦をものにした静岡が前半の動きに精彩を欠いた。それに対し動きの軽い氷見は、９番屋敷のスピード感溢れるプレーを中心に終始静岡をリードした。後半、静岡はＧＫ斎藤のファインプレーや15番出口の速攻によりリズムをつかみかけ４点差まで詰め寄ったが、結局22－15で氷見が準決勝進出を決めた。

大同クラブ対八光自動車の試合は、立ち上がりからミスの目立つ八光自動車に対し、６連続ゴールなどで試合の主導権を大同クラブが握り、小刻みに得点を重ねた。後半に入り、八光自動車もＧＫが好セーブを見せ徐々に追い上げるが、前半のリードがものをいい、大同クラブがそのまま

逃げ切った。

高知クラブ対ＨＣ岡山の試合は、前半立ちあがりからスピードある攻防が繰り広げられ、両者一歩も譲らぬ展開となった。後半、運動量に勝る高知クラブが徐々にリードを広げたが、18分に退場者が出てから主導権をＨＣ岡山に握られ、延長に持ちこまれた。延長に入り、ポストシュートを立て続けに決めたＨＣ岡山が熱戦をものにした。

### ■ 準決勝

| 香川クラブ | 28 | 18－4<br>10－10 | 14 | 氷見クラブ |
|---|---|---|---|---|

**（戦評）** 前試合の疲れが見えて精彩を欠く氷見に対し、堅い守りからの速攻で香川が14－0とリードした。前半20分過ぎに速攻で氷見もようやく１点を返すと、その後は一進一退の攻防が続くゲーム展開となった。しかし、序盤の得点差を詰めることができず、香川が28－14で勝ち、決勝戦へと駒を進めた。

| 大同クラブ | 25 | 13－9<br>12－11 | 20 | ＨＣ岡山 |
|---|---|---|---|---|

**（戦評）** 序盤から試合巧者ぶりを発揮し試合をリードする大同クラブに対し、持ち前の粘りで相手に決定的な流れを許さないＨＣ岡山と準決勝に相応しい好ゲームが展開された。中盤以降も一進一退の攻防を続けるが、序盤の点差が勝敗を分けた形となり、大同クラブが決勝への切符を手にした。

### ■ 3位決定戦

| ＨＣ岡山 | 27 | 16－12<br>11－11 | 23 | 氷見クラブ |
|---|---|---|---|---|

**（戦評）** 前半10分まで９－４で岡山が氷見をリード。その後、氷見も追い上げ22分には12－10と２点差まで追い詰めたが、岡山６番小田の長身を活かしたポストプレーで３連続得点し前半を４点差で終えた。後半に入りそのまま岡山がリードを保ち３位入賞を決めた。

### ■ 決勝

| 香川クラブ | 22 | 12－8<br>10－4 | 12 | 大同クラブ |
|---|---|---|---|---|

**（戦評）** 立ち上がりから激しいディフェンスのなか一進一退の攻防が続くゲーム展開となった。前半20分過ぎに速攻から得点した香川が前半は12－８でリードした。後半、大同は積極的に攻撃するが、キーパーのナイスセーブで耐えた。ディフェンスでリズムに乗り15分過ぎにポストシュートやサイドスカイで加点した香川が22－12で昨年に続く連覇を果たした。

## 女　子

女子の部１回戦では、シードチームが順当に勝ち上がった。その中で、かながわガビアーノ対宮崎クラブ、ＨＣ岡山対オレンジクラブ（栃木）、ＨＣ東京VENUS対白梅三英芙会（岩手）の試合が好ゲームとなった。

２回戦は、かながわガビアーノ対愛知WINS、地元Ｓ．Ｈ．Ｆ．シズオカ対御座候（大阪）、ＨＣ岡山対MIE. violet' IRIS、白梅三英芙会対香川銀行Ｔ・Ｈの試合となった。

かながわガビアーノ対愛知WINSの試合は、序盤から両チームとも早いボール回しから相手のディフェンスを崩し着実に得点を重ねた。一進一退のゲーム展開であったが、愛知WINSの２点リードで前半を終了した。後半に入ってもお互い一歩も譲らなかったが、17分過ぎから疲れの見え始めた愛知に対し、ガビアーノは一気に７連取をし逆転で勝利をおさめた。

Ｓ．Ｈ．Ｆ．シズオカ対御座候に試合は、積極的に前に出る守りで得点を許さない両チームとも、お互いに一歩も引かない攻防を続けた。後半７ｍスローを得て御座候は確実に得点するが、残り２分で１点差まで詰め寄られた。Ｓ．Ｈ．Ｆ．シズオカは、同点のチャンスを相手ＧＫの好セーブに阻まれた。リードを守りきった御座候が勝利した。

ＨＣ岡山対MIE. violet' IRISの試合は、序盤から激しい攻防の続く展開となった。岡山の７ｍスロー失敗などがあり、ＭＩＥの２点リードで前半が終了した。後半、ＭＩＥは速攻、サイドシュートなどでテンポよく得点を重ねた。岡山も粘り強く攻撃するが、最後までＭＩＥの堅い守りに苦しんだ。

白梅三英芙会対香川銀行Ｔ・Ｈの試合は、両チーム序盤から激しい攻防を続けるが、地力に勝る香川が速攻で次々に加点し、８点リードで前半を終了した。後半巻き返したい白梅三英芙会であったが、パスミスなどでリズムに乗れず、運動量の勝る香川が29－16で勝利をものにした。

### ■ 準決勝

| 御座候 | 23 | 10－12<br>13－10 | 22 | かながわ<br>ガビアーノ |
|---|---|---|---|---|

**（戦評）** 前半、神奈川は４番里見を中心に御座候は15番竹田と10番荒川を中心に攻め、点の取り合いとなった。後半に入って神奈川は早いパス回しで相手の守りを崩したが相手キーパーの好セーブに阻まれ点差を離すことが出来ない。御座候は15番竹田のシュートでくらいついていき、最終的に逆転勝利を収めた。

| MIE. violet'<br>IRIS | 25 | 14－7<br>11－11 | 18 | 香川銀行Ｔ・Ｈ |
|---|---|---|---|---|

（戦評）序盤一進一退の攻防から、ＭＩＥが連続得点し抜け出すと、そのままのリズムで前半７点をリードして終了。後半、大差からから余裕のあるＭＩＥが得点を重ねた。香川も連続6得点と粘りを見せたが､前半のビハインドが大きく追いつくことが出来なかった。

（戦評）序盤ミスを連発した御座候に対して三重は速攻をしかけるが相手キーパーの好セーブに阻まれ流れをなかなかつかむことができない。しかし前半18分過ぎに御座候に退場者が出るとそこから一気に得点を重ね流れをつかむ。後半に入りお互いに得点を重ねるが前半の点差を守り切った三重が優勝を飾った。

■ **3位決定戦**

かながわガビアーノ　17（9－8／8－6）14　香川銀行Ｔ・Ｈ

（戦評）立ち上がりから積極的に守る両チームは速攻をしかけるが、相手の守りも早く、決定的なチャンスをつくれない。後半に入り、香川銀行は退場者を出す間に逆転を許し、終了直前にも得点をあげたかながわカビアーノが接戦をものにした。

■ **決勝**

MIE. violet' IRIS　24（11－7／13－9）16　御座候

## 第7回ジャパンオープントーナメント大会試合結果

**【女　子】**

# 第7回ジャパンオープントーナメント大会試合結果

## 【男　子】

優勝・香川クラブ

| 回戦 | チーム | スコア | 前半 | 後半 | 備考 | チーム |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回戦 | 香川クラブ（香川県） | 26－13 | 14－5 | 12－8 | | 熊本教員クラブ（熊本県） |
| 1回戦 | 水海道鬼怒清流クラブJr.（茨城県） | 19－35 | 7－18 | 12－17 | | 岩手教員ハンドボールクラブ（岩手県） |
| 1回戦 | 市岐商クラブ（岐阜県） | 20－36 | 8－17 | 12－19 | | 渡辺組（神奈川県） |
| 1回戦 | 大瀬クラブ（奈良県） | 22－35 | 8－15 | 14－20 | | エルムクラブ（北海道） |
| 1回戦 | MAX（長崎県） | 35－18 | 18－9 | 17－9 | | 甲府クラブ（山梨県） |
| 1回戦 | 野辺地クラブ（青森県） | 19－23 | 8－11 | 11－12 | | 静岡クラブ（静岡県・開催地） |
| 1回戦 | 海上自衛隊呉（広島県） | 33－32 | 12－13 | 14－13 | 延長 3－1、1－3　PTC 3－2 | チームYASU（滋賀県） |
| 1回戦 | 埼玉教員クラブ（埼玉県） | 19－27 | 8－13 | 11－14 | | 氷見クラブ（富山県） |
| 1回戦 | 大同クラブ（愛知県） | 20－17 | 13－10 | 7－7 | | 市川FOG（千葉県） |
| 1回戦 | 西宮東クラブ（兵庫県） | 23－32 | 13－12 | 10－20 | | 金沢市役所ハンドボール部（石川県） |
| 1回戦 | 徳山クラブ（山口県） | 29－22 | 14－9 | 15－13 | | 湯沢クラブ（秋田県） |
| 1回戦 | 八光自動車工業㈱（大阪府） | 22－20 | 12－14 | 10－6 | | コザクラブ（沖縄県） |
| 1回戦 | 福島クラブ（福島県） | 47－24 | 21－12 | 26－12 | | 京友クラブ（京都府） |
| 1回戦 | 高知クラブ（高知県） | 47－21 | 21－11 | 26－10 | | 三重教員（三重県） |
| 1回戦 | 桜門クラブ（東京都） | 14－28 | 6－14 | 8－14 | | 北送会（長崎県） |
| 1回戦 | 向陵クラブ（富山県） | 22－27 | 14－12 | 8－15 | | HC岡山（岡山県） |
| 2回戦 | 香川クラブ | 30－20 | 12－14 | 18－6 | | 岩手教員ハンドボールクラブ |
| 2回戦 | 渡辺組 | 27－26 | 12－11 | 8－9 | 延長 1－2、2－1　PTC 4－3 | エルムクラブ |
| 2回戦 | MAX | 20－22 | 12－11 | 8－11 | | 静岡クラブ |
| 2回戦 | 海上自衛隊呉 | 15－27 | 8－15 | 7－12 | | 氷見クラブ |
| 2回戦 | 大同クラブ | 26－18 | 13－6 | 13－12 | | 金沢市役所ハンドボール部 |
| 2回戦 | 徳山クラブ | 21－26 | 11－10 | 10－16 | | 八光自動車工業㈱ |
| 2回戦 | 福島クラブ | 29－38 | 17－18 | 12－20 | | 高知クラブ |
| 2回戦 | 北送会 | 21－26 | 12－14 | 9－12 | | HC岡山 |
| 3回戦 | 香川クラブ | 28－18 | 15－8 | 13－10 | | 渡辺組 |
| 3回戦 | 静岡クラブ | 15－22 | 7－15 | 8－7 | | 氷見クラブ |
| 3回戦 | 大同クラブ | 28－21 | 20－8 | 8－13 | | 八光自動車工業㈱ |
| 3回戦 | 高知クラブ | 28－31 | 10－9 | 14－15 | 延長 4－7 | HC岡山 |
| 準決勝 | 香川クラブ | 28－14 | 10－10 | 18－4 | | 氷見クラブ |
| 準決勝 | 大同クラブ | 25－20 | 13－9 | 12－11 | | HC岡山 |
| 決勝 | 香川クラブ | 22－12 | 12－8 | 10－4 | | 大同クラブ |

### 3位決定戦

| チーム | スコア | 前半 | 後半 | チーム |
|---|---|---|---|---|
| HC岡山 | 27－23 | 16－12 | 11－11 | 氷見クラブ |

# 第8回アジア男子ジュニア選手権大会

## 日本、予選リーグで敗退、世界選手権大会出場権を失う

第８回アジア男子ジュニア選手権大会は８月21日から30日まで、タイ・バンコクで８カ国が参加して開催された。

日本は予選Ａグループで、クウェート、アラブ首長国連邦（ＵＡＥ）、タイと対戦、１勝２敗で３位となり、決勝トーナメント進出ができず、世界選手権への出場権も獲得出来なかった。

決勝でカタールを降したクウェートが優勝を飾った。

### 試合結果

#### ■ 予選リーグ第１戦（8月21日）

日本 34（17－9／17－15）24 タイ

**（戦評）** 万全の状態で迎えた初戦。地元タイとの今大会オープニングゲームということで、固さが見られた。日本は立ち上がり５－３とうまく波に乗れずにいたが、相手のミスを確実に得点につなげ、志水の好守と岩永、加藤の活躍で前半を17－９とする。

後半立ち上がり、草原のスピードとガッツあふれるプレーで突き放す。終盤は集中力が途切れ、連続失点するものの、危なげないゲームで初戦を飾った。

［日本の得点］岩永９、加藤６、東長濱５、草原４、小野３、地引３、中山２、嘉古田１、松山１

#### ■ 予選リーグ第２戦（8月22日）

クウェート 21（11－7／10－10）17 日本

**（戦評）** 立ち上がりから中山、富田を中心に気迫あふれるディフェンスで、相手の攻撃を最小限におさえ、攻撃では岩永を中心に切れの良い１対１からのシュートで得点し、すばらしい試合展開となるも、前半からあまりにもクウェート寄りの笛で、30分間で５人でプレーしている方が長いくらいであった。

それでも、岩永の個人技、草原のサイドシュート等、必死でくらいつき、志水の７mT３本連続阻止などで、後半20分過ぎ、３点から２点差に追いつけるチャンスに、していないラインクロス等々ひどすぎる笛で追いつけず、４点差で敗れた。

選手があまりにもかわいそうで、悔し涙したが、次のＵＡＥ戦にすべてをかけて頑張ってくれることに期待したい。

［日本の得点］岩永４、加藤３、草原３、嘉古田２、地引２、東長濱２、富田１

#### ■ 予選リーグ第３戦（8月26日）

ＵＡＥ 35（16－16／19－18）34 日本

**（戦評）** 予選リーグ突破をかけた試合。立ち上がりから、草原、地引の活躍で相手を引き離そうとするが、イージーミスで引き離せず、前半を同点で終了。

後半立ち上がりから気迫のこもった嘉古田、草原、中山らのプレーで最大４点差とする。後半残り10分、続けて退場者（３回目により、地引、富田が失格）が出るも何とか粘りを見せたが、ラスト１分９秒で同点とされ、残りの30秒過ぎ、７mTをとられ、１点リードされる。ラスト５秒、加藤の執念のシュートも実らず敗れた。

日本は、後半終盤のレフェリーの判定にもめげず頑張りを見せたが、予選リーグ３位となった。引き分けでも決勝トーナメント進出だっただけに、非常に残念な結果となった。（＊得点者記載なし）

#### ■ 5・6位決定戦（8月29日）

日本 33（16－12／17－17）29 チャイニーズタイペイ

**（戦評）** 立ち上がりから、相手のプレスディフェンスを岩永、嘉古田、草原らの活躍で切り崩し、守ってはＧＫ志水の闘志あふれるキーピングで10分に８－２とリードする。その後、退場者を多く出し苦しみながらも４点リードで折り返す。

終始３～４点差をキープし、岩永、地引が失格となった後も杉山、草原のカットインプレーで相手を寄せつけず、最終戦勝利を収めた。

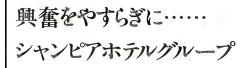
すばらしいチームワークで、北京オリンピックに向け最高のスタートが切れたと思います。（＊得点者記載なし）

### 最終順位

| 順位 | 国 |
|---|---|
| １位 | クウェート |
| ２位 | カタール |
| ３位 | 韓国 |
| ４位 | ＵＡＥ（アラブ首長国連邦） |
| **５位** | **日本** |
| ６位 | チャイニーズタイペイ |
| ７位 | 中国 |
| ８位 | タイ |

# 男子日本代表(U-19)アジア選手権選手名簿

| 監　督 | 玉　村　健　次 | 湧　永　製　薬 |
|---|---|---|
| コ　ー　チ | スタニスラフ　クリチェンコ | 本　田　技　研 |
| コ　ー　チ | 大　房　重　則 | (財)日本ハンドボール協会 |
| コ　ー　チ | 滝　川　一　徳 | 伊　奈　高　校 |
| トレーナー | 大　熊　理　恵 | トレーナーズ・フォー・アスリート・カンパニー |

| | No. | 氏名 | ふりがな | 所属 | 生年月日 | 身長 | 体重 | 出身校 | 出身県 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| GK | 1 | 川　床　充　弘 | かわとこ みつひろ | 日本体育大学 | 1983. 2. 9 | 183 | 82 | 桃山学院高校 | 大阪府 |
| | 12 | 志　水　孝　行 | しみず たかゆき | 大阪体育大学 | 1983. 8.27 | 185 | 80 | 瓊浦高校 | 長崎県 |
| | | | | | | | | | |
| CP | 2 | 中　山　　亮 | なかやま りょう | 日本体育大学 | 1982. 8. 1 | 186 | 86 | 伊奈高校 | 茨城県 |
| | 3 | 草　原　智　也 | くさはら ともや | 大同工業大学 | 1983. 2. 1 | 175 | 65 | 高岡向陵高校 | 富山県 |
| | 4 | 小　野　誠　嗣 | おの せいじ | 大阪体育大学 | 1982. 7.23 | 187 | 83 | 久留米附高校 | 福岡県 |
| | 5 | 嘉古田　奨　吾 | かこだ しょうご | 日本体育大学 | 1982.12.21 | 172 | 63 | 千原台高校 | 熊本県 |
| | 6 | 野　嶋　智　次 | のじま ともつぐ | 本田技研 | 1982. 5.24 | 178 | 74 | 千原台高校 | 熊本県 |
| | 7 | 地　引　貴　志 | じびき たかし | 日本体育大学 | 1983. 5.20 | 183 | 83 | 伊奈高校 | 茨城県 |
| | 8 | 門　山　哲　也 | かどやま てつや | 日本大学 | 1983.10.22 | 184 | 82 | 浦和市立高校 | 埼玉県 |
| | 9 | 東長濱　秀　作 | ひがしながはま しゅうさく | 日本体育大学 | 1984. 2. 3 | 184 | 78 | 興南高校 | 沖縄県 |
| | 10 | 岩　永　　生 | いわなが しょう | 筑波大学 | 1983. 8. 9 | 182 | 70 | 瓊浦高校 | 長崎県 |
| | 11 | 富　田　恭　介 | とみた きょうすけ | 中部大学 | 1983.11.11 | 189 | 76 | 富岡高校 | 群馬県 |
| | 13 | 松　山　　徹 | まつやま とおる | 桃山学院大学 | 1983. 6.25 | 168 | 62 | 此花学院高校 | 大阪府 |
| | 14 | 兼　本　浩　誉 | かねもと ひろたか | 桃山学院大学 | 1983. 9. 4 | 170 | 60 | 桃山学院高校 | 大阪府 |
| | 15 | 高　野　一　樹 | たかの かずき | 法政大学 | 1983.10.13 | 180 | 75 | 北陸高校 | 福井県 |
| | 17 | 加　藤　久　輝 | かとう ひさき | トヨタ車体 | 1982. 9.17 | 192 | 85 | サンタモンテ高 | 愛知県 |

# 競技人口拡大へのアイデア

企画・広報委員
早川　文司

日本中学校体育連盟（中体連）が画期的な転換を打ち出した。来年度の全国中学校大会から複数校での合同チーム参加を認めることになった。

少子化による競技人口の減少はいまや各競技団体にとって深刻な問題としてとらえられている。バレーボールのメッカともいわれた広島では、過去10年間で中学校のバレー人口の減少が他のクラブと比べ最も顕著とのデータがあるほどである。

今回の中体連の決定はこうした背景に合わせざるをえなかったともいえるが、ハンドボールをしたい希望を継続させるにはいいアイデアであるといえよう。

勝利にいっそう目が向くのではとの危惧も一部にはあるようだが、そうではせっかくのアイデアも意味がない。楽しむスポーツを主眼においた「合同チーム」づくりがまずは肝心であると思う。

先の深刻な状況を憂えた広島県バレーボール協会では、Ｖリーグの古豪ＪＴの協力を得て、週1回「中学生バレーボール教室」を誕生させた。「中学ではバレー部がなかった」などの子供たちが県内各地から参加している。バレーボールをしたい夢が継続されることを素直に喜んでいる。指導者によればすばらしい素材の子供もいると言う。「彼らのやる気をしっかりあと押ししたい」。誕生して半年余、互いのきずなも芽生えている。「将来は日の丸をつける選手が生まれるかもしれない」との大きな期待感もあるようだ。

言い換えれば「減少への歯止め」を狙ってスタートしたものだが、いい方向を歩んでいるようだ。こうした取り組みはハンドボールなどいろんな競技でも可能であろう。夢をあと押しして、夢をかなえられる喜びは競技人口の拡大にもつながるはずだ。ひいては各地にスポーツクラブ誕生への引き金になるかもしれないと思う。

クラブ活動の減少を手をこまねいているのではなく、積極的に、しかも一時も速くアクションを起こすことが、歯止めの一助のいなるのではないだろうか。

## 座談会

# 日本ハンドボール界の将来について

### その1

| 出席者 | | | |
|---|---|---|---|
| 米倉　功 | 会長 | 中澤重夫 | 参与、前副会長、元専務理事 |
| 渡邊佳英 | 副会長 | 市原則之 | ＪＯＣ常務理事、ＪＨＬ機構会長 |
| 冨田寛治 | 副会長 | 竹野奉昭 | 監事、元男子ナショナルチーム監督 |
| 山下　泉 | 副会長 | 杉山　茂 | エグゼクティブアドバイザー、元常務理事 |
| 大野金一 | 監事、元専務理事 | 南木貞夫 | スポーツイベント社社長 |
| 安藤純光 | 参与、元専務理事 | 大西武三 | 専務理事 |
| | | 川上憲太 | 常務理事 |

### 大西専務理事

本日は今まで専務理事をして頂いた方、アドバイザーの方、ハンドボール協会を見守っているスポーツイベントの南木さんなどいろんな方がおそろいです。今、ハンドボール協会が抱えていることなどを少しお話致しますので、出来れば情報交換といいますか、ご意見を頂ければと思っています。

今もいろいろお話を聞きまして（斎藤名誉会長を偲ぶ会）、これだけ長い間いろんな方が一生懸命やってこられたハンドボール協会を、さてこれからどうしていくかということを考えたとき私は責任を感じますし、大きな流れの変化が今現実に起ころうとしており、なんとか叡智を結集してその方向性を見出して行かなければ、停滞してしまうのではないかという思いが強くしています。

昨年は、岩井特任副会長が、精力的に斬新なアイディアを出し頑張ってこられましたが、事情があってお辞めになりました。私としては、どうしても今の構造改革ということはやって行かなくてはならないし、責任持ってやって行こうといろいろ考えております。

それで、現状三つの課題があるのではないかと思います。一つは普及と強化の問題です。普及も低迷している、強化もナショナルチームは完全に世界の舞台から遠ざかっています。ジュニアに至っては、女子はまだ良いですけれど、男子に至っては20年近くアジアで負けて世界の舞台に出ていません。第2番目に財政の慢性的不足の問題です。それから、私達の問題ですが、ボランティアでの運営はもう限界が来ているということではないかということです。

このような大きな問題を改善していく中で考えなくてはならないことは、一つはハンドボール協会をどうするのかという目的とか理念をしっかり持とうということです。それで、現在目的とか理念を定めています。

そのなかで早急にやっていかなければならないことが3つほどあると思います。その一つは、地域スポーツです。従来は学齢期は連盟に所属していないと大会が無いんです。それはそれでこれからも連盟はがんばりますが、ハンドボール協会としては市町村のそれぞれ、特に小学生のチームを立ち上げる。そうすれば自然にチームが出てきますから、とにかく地域でチームを作っていき大会を開いていく。小学校は地域スポーツです。問題は中・高です。これに対しては年齢別の大会を準備していけば、地域スポーツを育てていけるのではないかと思います。

それから、NTSというナショナルトレーニングシステムを立ち上げて3年目になります。これは、なぜナショナルチームが負けるのかと言うと、韓国に比べ多くの人がいるのにそれぞればらばらにいろんなことを考えながら指導が行われている状況があるからだと考えられるからです。それをナショナルトレーニングシステムという形で、ハンドボールの基本的な指導法を示し、ハンドボール協会としてリーダーシップを持って、選手・指導者によりどころを与えていきます。そうすれば自然にハンドボールがナショナルチームに至る過程を整備でき、選手の育成が出来ると思います。

もう一つは、学校体育の中にやっても良いという事で小学校の指導要領の中にハンドボールが入ったことです。小学校の学校体育の中でハンドボールをやってもらえるよう指導者の育成を行っていきたい。それが自然に地域の中に入って行き、クラブの創設にもつながっていくと思います。

もちろんアテネ対策などやって行かなくてはなりませんが、ナショナルチームの基盤となるような、ＮＴＳ、学校体育の整備、あるいは学校にハンドボール部が無くてもハンドボールが出来る状況を作っていくことが、私に専務理事として課せられた使命と感じています。

ここに居られる方々は、ずっとハンドボール支えてこられた方ばかりですので、何か最近のハンドボール界に感じられる事がありましたら、是非ともご意見を賜ればと思います。

## 市原ＪＯＣ常務理事（ＪＨＬ機構会長）

日本のスポーツ界は現在岐路に立たされ、随所に変革の兆しが見られます。特に、学校スポーツは体育のみを残して、競技スポーツを校外に放り出し、また、放り出された競技スポーツは、地域のコミュニティスポーツに活動の場を求めております。また、国際競技力向上に長年寄与してきた企業スポーツは、長引く経済不況で休廃部が続く等、総ての面でもはや従来の仕組みやシステムが機能しなくなっています。そんな中で、日本協会は様々な課題を抱え連日煩雑な業務に追われ、会員へのサービス等、本来業務に支障を来している状況です。これを補うには、やはり積極的なボランティアなどを含めたマンパワーを充実させ、新しい仕事に取り組んで行かなければなりません。

こうした状況下、特に重要な課題は強化の面です。今日まではナショナル強化は、日本リーグ加盟企業の全面的支援により成り立っていましたが、日本リーグもここ数年の相次ぐ休廃部により段々とキャパシティーが狭められております。企業チームの存続の第一条件は「強いチーム」でなければなりませんので、企業努力により優秀な外国人選手を導入して優勝を狙うという実態ですが、その反動が日本人選手の活動の場を狭め、若い有望な選手の育成が遅れるという状況になっております。

今後は、学齢期で縛らせている選手や、特定校に多数集中し出場機会のない優秀な選手は、レンタル制度等で分散させて出場機会を増やして育成する、といったような新たな発想でナショナル選手の育成を図らなければなりません。これには、登録制度を見直したり日本ハンドボール界が一丸となり「プロジェクト 21」で一つ一つ課題を解決していかなければ、社会の流れに遅れ、他の競技団体にも取り残され、ましてや、念願のオリンピックの道も遠のいていくことと思います。

## 大西専務理事

スポーツ界全体を見渡しまして、杉山さんからハンドボールはこう進むべきだとかのお話が頂けたらと思いますが、如何でしょうか。

## 杉山エグゼクティブアドバイザー

日本のスポーツ界は冬の時代に入っていることは、私は間違い無いと思うんです。全体がですね。一寸先は闇みたいな状況で、例えばサッカーの関係者も今週土曜日から始まるＪリーグが本当にどういうムードなかで始まるのか、良いものを見たので行かなくなってしまうのか、それとも見に来るのか、夏休みまでで飽きられてしまうのか、本当に怖い状況になっているということです。それと同時にやはり、様々なスポーツの、これは市原さんが一番苦労されているところだと思いますが、日本のトップの競技者の考え方がだんだん変わってきているという事です。卓球では中学生のプロが出ているように個人スポーツは超高度化の状況がつくりやすい。そういったことからすれば、団体スポーツは益々厳しい状況になって来ていると思うわけです。

ハンドボールは非常に教材性が豊かであるということを打ち出して進んできた。「学校スポーツ」依存から、「地域」へ、「クラブ」へと移ろうとする時の流れのなかで、位置付けをどうするのかということです。これが一番大きいと思います。

いま 148 ヶ国が国際連盟に加盟していますが、多くの国のハンドボールの導入を見てみますと、確実に教材のスポーツと軍隊のスポーツとされているんですね。やはりハンドボールは教育性と体育性に非常に優れたスポーツであると言うことで理解されているのです。日本も小学生の教材として入るという事ですが、それをスポーツにどういうふうに置き換えるかが問題だと思います。

日本のハンドボール場合は、教材性と学校体育での盛ん

さを、スポーツとしての盛んさと錯覚しすぎたと思うんです。現実このようになってみて学校体育と学校スポーツが崩れると、ますます日本のハンドボールの基盤が見えなくなって来ていると思うんです。ですから、いま大西さんが仰ったように小学校の学校体育として教育性と教材性を打ち出した後、それの受皿は学校の運動部ではない。地域スポーツとしてどうやって吸収させて発展させていくのか、今後の大課題です。

私は、プロジェクト21にいきなり踏み込んでいくのは至難の技ではないかと思う所があります。もうちょっと地道に行く方法は無いのかと思います。例えば日本リーグには全部地域リーグをつけるのも急がない。あるいはジャパンオープンも、少し形を変える。全日本総合選手権の見直し論、インカレのあり方などを地道に早急に手をつける必要があるのではないかと思います。

それとトップチームですね。どうも頼りないですよね。この頼りなさは、どうでしょう市原さん、結局はプロが無いせいでしょうかね？バスケットボール、ハンドボール、ホッケー、アイスホッケーばたばた倒れていっているでしょう。アマチュアのベースボールだって危ないでしょう。

## 市原 JOC常務理事（JHL機構会長）

確かに杉山さんのご指摘のとおり、現在の日本リーグチーム全体的に言えることは、チーム運営に関してはマイナーだと思います。その原因は、プロである無しに関わらず、各チーム関係者はハンドボール競技のチーム運営は「この程度で良し」としてきたところがあるのではないでしょうか。それが、ここ数年の相次ぐ休廃部でやっと危機感を持ちいろんな動きが出てきました。サッカーの川淵さんやバレーの岡野さん、またバスケットの安達さんたちと「トップス広島」の立ち上げに動いたのも今日を見越してのことですが、当初はあまり理解を得られなかったように思います。その原因は、総てのチームではありませんが、先にも述べたように“我が社のハンドボールの運営はこの程度で良し”とし、チーム関係者全員がただひたすら勝つことだけに執心し、オーナー・部長は名前だけで、総てを監督に押しつけているような感じでした。

先日あるチームを表敬し部長さんにお話を伺ったのですが、その会社の運動部は強化指定部とそれ以外の部に分かれ、強化指定部以外は一般採用の社員選手で、選手としての採用は出来ないとのことです。その部長さんがおっしゃるには、“選手が高齢化して3年後にはチームがなくなるでしょう”と他人事のようでした。それでは困るんです。私はチームがなくならないような努力をして欲しい、また、ご一緒に考えましょうと言って別れたのですが。チームをなくさないためには知恵を出せば良いんです。たとえば、ハンドボールのチーム活動にはせいぜい17-18名の選手がおれば十分ですが、体育系のある大学では全国の優秀な高校選手が30-40名集まっています。また、日本リーグのあるチームは外国人選手枠以上の3名の外国人選手を揃え、加えて有望な若手選手も多数抱えています。こうしたチームのあぶれた有望選手をレンタル等で他のチームに貸し出せば、選手数の少ないチームも助かるし、そうした中から日本を背負うナショナル選手が輩出されると思います。言うなれば数少ない人的資源の有効活用です。要は、ハンドボール界全体が新たな認識で意識改革を図っていかなければなりません。

私は現在日本リーグチームを巡回訪問して、チーム内の役割分担を明確にしていただき、それによる評価をオーナーにお願いしています。部長は「社内外から支持される良いチームづくりと、地方協会と連携してホームゲームを支配し、沢山の観客を呼び込み、それをいかに自チームのサポーターに仕立てたか」。監督は「オールラウンドな日本代表レベルの選手を育成し、いかに強いチームづくりをしたか」。選手は「ガッツとフェアなプレーで観客を魅了し、多くの感動を与えたか」。また、運営に携わるリーグ委員は「自チームの利益代表とならず、魅力あるリーグ運営に寄与しているか」。そして、これらをチェックいただくのが、僭越ながら会社の予算を受けてチームを運営管理されているオーナーの役割だと思います。何れにしろ、オーナー、部長、監督、選手、リーグ委員がそれぞれの立場で、真剣に自己の役割をお考えいただき、確実に実行に移していただかなければ、この危機状態は脱出できないと思います。

## 杉山 エグゼクティブアドバイザー

私は今年になって驚いたのは、慶応に女子のハンドボールチームが出来たことです。ハンドボールをやる若者はいるということですね。それで、慶応がやれば、法政、明治、早稲田、立教など、いわゆる教員養成系ではない大学を誘いやすくなると思うんです。明治が昭和20～21年に女子チームを作った時どこもフォローしなかったんですね。

地域の高校スポーツ人口は減ったと言っても、トーナメントは組めているわけです。これをどう学生スポーツ、社会人スポーツの魅力につなげるかと言うことだと思います。あらゆるスポーツがそうです。

高校の硬式野球人口は史上最高になりましたが、軟式野

球は史上最低です。ベースボールをやるなら、もう軟式はやらないという時代です。このように若者のスポーツ観が変わってきています。

## 市原JOC常務理事（JHL機構会長）

全く同感です。野球やサッカーのようなプロや、未だ世界の競技キャパシティーの狭いソフトボールなどの一部を除き、チームスポーツは近年著しく国際競技力が低下し競技人口が減少しています。そのため、ファン離れやマスコミにもそっぽを向かれつつあります。

これを回避するにはまずハンドボール界に付加価値をつけ、企業オーナーやマスコミの注目を得ることです。その一環として登録制度を改定し10万人という数字のパワーをつけることを始めました。そして、このポテンシャルをマーケティングに結びつけるため，山下副会長を委員長とする“マーケティング委員会”を立ち上げ、日本協会に新しい財源“外部資本”の導入を推進しています。勿論、ハンドボール界以外の第三者にも委員をお願いしていますが、その委員のお一人が「ハンドボールはマニアのスポーツだ」つまり、マニアだけが集まり自己満足に明け暮れていると、熾烈なご意見をいただき多いに反省しています。

過日、オムロンの立石会長を表敬訪問しました折、「本年、日中国交回復30周年を迎え，その記念に中国側から是非交流を図りたいという話がありますので、女子日本リーグも6チームくらいに減りそうだから、活性化の一環としてトップチームの交流を図り、やがてアジアリーグへと発展させたい」とご相談をいたしました。立石会長は、「それは大変良いことだ、多いにやんなさい。なぜ、こうした企画を早く持ってこないのだ。休廃部で後ろ向きになっては駄目だ」と励ましのお言葉を頂戴いたしました。さすが故斉藤名誉会長といい米倉会長といい経済界をリードされる方は何事にも積極的だなと感心し同時に意を強くいたしました。

また、マーケティングに関し、先日あるチームを訪問したときハンドボール担当役員さんが、「うちは今ヨーロッパ市場が好調です」とおっしゃいましたので「それでは、ナショナルチームの欧州遠征に、御社のマークを入れたユニホームを着せて、もっと宣伝しましょうか」と提案いたしましたら、担当役員は「それは良い考えだ。それなら広告宣伝費として日本協会に多少支援できますね」ということでした。我々は今まで、「お金を下さい」「ご寄付を願います」ばかりで相手が求める付加価値を生み出していませんでした。今後はこうしたことも含め協会役員も多いに研鑽しなければならないと思います。日本リーグ機構では、早速、9月20日にフォーラムを開き、外部講師を招いて“チームマネージメント”について研修を行う予定です。

## 大野監事

この前の評議員会でも言ったんですが、ハンドボールで典型的なのは、とにかく企業の中で、会社の中でやっていたのではこれは絶対普及しないだろうと思います。湧永さんが広島でやっているように、地域の中に溶け込んでいって、そこで小学生から育てていけば地域から愛されるチームになるわけです。ビクターは全くやらなかったため、潰れてしまいました。

もう少し近くに筑波があって、大西さんはずっと前から子供たちを集めてやっているんですよ。ですから茨城県は守谷とか小学生が盛んになって強くなっています。中学校大会に出ても活躍しています。今までは、とにかくオリンピックに出れば普及するんだという、トップから来ている発想で、オリンピックに出ても出なくても、来たんです。

サッカー界のように、今、すべて金につながるかというと、それがすべてではないと思います。高校野球なら甲子園に出ることは目標で、小さいころからリトルリーグをやっています。学校代表でがんばるとか、ほかに何か理由があってやるわけで、すべてが金なら、サッカー以外全部だめだということになってしまいます。

子供から体を動かしてぶつかるという本能的なものがあるわけですから、これを活かすにはハンドボールは可能性が多いにあると思っています。今の日本は地域社会からコミュニケーションが無くなりつつあるんです。都会化すると隣は何する人ぞで、繋がりがありません。最近は地域社会を見直そうという雰囲気が出てきていますから、そんな中でスポーツはこれから可能性があると思います。NPOが色々やっていますが、そういうボランティアの中で、スポーツを中心として地域社会を活性化しようということは、一番良いことだと思います。そういうところに目をつけて、地域社会の中で子供達を集めて、ハンドボールだけではなくて、遊ばせるんです。

私は、平成寺子屋スクールという大きな発想を持っていますが、昔我々が遊んだように昼間の明るいうちはボールゲームで遊ばせて、夜暗くなったら、いまは国際社会ですから英語を話せる人を、おばちゃんでもいいから子供たち

と一緒にあそばせるんです。何らかの形でコミュニティーを作っていこうという動きがありますので、そういう活かしかたをこれからしていけば良いと思うんです。

国際的イベントの開催や、日本リーグを活発化していこうというのも良いんですが、そういう地味な活動もやって行かなくてはいけないと思います。サッカーの中田がどうして出てきたといいますと、Jリーグがあったからではなくて、昔から地域の幼稚園を中心とするサッカーのグループがあり、そういうところから出てきたんです。イチローだって、お金があって、そのモチベーションで出てきたわけではないので、ハンドボールもお金の社会だからだめだろうということではなく、そういうところから始めなければならないと常々思っています。

大西専務理事になって、本来の仕事を中心に進めて頂きたいというのが、私の大西さんに対する期待です。

## 杉山エグゼクティブアドバイザー

私も同感です。今の大野さんの言われたこと、大西さんが打ち出そうとしているものの考え方を基本的に支持します。大野さんの言っておられることが、日本のハンドボール協会の60年以上の伝統であることは否定しません。

トップレベルをこれからどうするかということを考えとき、これはやはり深刻な問題だと思います。そこはすべてマネーだと言い切る自信はないですけれど、それに近いですね。資金力の勝負ですよ。先週モスクワで行われたハンドボールのインターコンチネンタルは、賞金10万ドルです。その前にカタールで行われた国際的なクラブの大会は7万5千ドルの賞金がついています。世界選手権で踏み切るのも時間の問題ではないですか。

## 渡邊副会長

世界選手権はこれからやりますよ。

## 杉山エグゼクティブアドバイザー

そうすると賞金総額がスポーツの「格」になる。10万ドルですよ。ハンドボールのインターコンチネンタルでトップのロシアが得た金は5万ドルです。そういう風潮は、日本のスポーツ界に襲ってくるわけです。そこと、大野さんが強調された地域のことと、大西さんの学校体育から地域のスポーツへという考えと、ある一つのラインと一緒になって考えてきたことが、日本のハンドボールの65年の歴史でしょ。そこは私は完全に分けないとだめじゃないかと思うんです。

日本リーグ機構が取り敢えず日本協会からはずれましたよね。独自の経営展開、資金確保など積極化しなければ意味はない。そして、そのメドがついたら日本協会系の地域リーグという話しだと思うんです。

## 市原JOC常務理事

日本リーグは本当は日本協会から完全に離したほうがいいんです。日本リーグは日本協会の興行部門ですよね。事業を興し一生懸命収入を得て利益に結び付け、その利益を強化事業や普及活動に還元したり、更には次の事業のための投資などに蓄積になければなりません。しかし、上った利益は税法上日本協会の本会計に返さなければなりません。すると、せっかく事業努力で蓄積した利益も、リーグ機構の意思で自由に使えないのです。近い将来、日本協会より分離独立して法人化を図らなければ、リーグ機構の事業の活性は生れないと思います。また、先刻の大野監事のお話は全く同感で、そのためにはみんな評論家にならず、しっかりと汗をかかなければなりませんが。

基本的には、これからの日本のスポーツ行政は、文部科学省が策定した「スポーツ振興基本計画」の三つの柱だと思います。その一つは、生涯スポーツ社会の実現に向けての課題。二つ目に、国際競技力向上への課題。そして三つ目は、生涯スポーツ及び競技スポーツと学校体育・スポーツの連携です。しかし、何といっても国際競技力向上がその競技団体の活動の中心を占め、その成果が、各競技団体の求心力となり、日本のスポーツ文化の推進にもなると思います。

もはや、学校内での競技スポーツの概念は切り替え、早急に、年齢による区別でチーム構成し、地域で活動できるシステムづくりをしなければなりません。学校エゴ企業エゴは通用しなくなると思いますね。

## 渡邊副会長

地域のスポーツのことは良くわかります。それと今までのスポーツは学校の中でやってきている。地域といってもその地域に何もないですよね。文科省の指針みたいなものも出ていますが、そこにどうやって持っていくのかのプロセスがないと両方アブハチ取らずになってしまうんではないかと思います。

※この続きは次号に掲載いたします。

# 斎藤英四郎会長の思い出

(財)日本ハンドボール協会監事　**大野金一**

斎藤英四郎氏が日本協会の会長に就任された昭和52年当時、私は常務理事でしたが、途中頓座していた日本協会の財団法人化のこともあって、当時の林達夫副会長（大同特殊鋼）が斎藤英四郎氏を会長にお願いした経緯があります。

それ以来、私の専務理事就任期間（昭和58～61年度）を含めて丁度10年間（専務理事退任後の国際担当常務理事の期間も含めると12年間）お付き合いいただいたわけですが、その中でもとりわけ財団法人化について直接お世話になりました。

日本協会は、私が常務理事に就任した昭和48年頃から法人化の検討を始めましたが、いわゆるイスラエルとの密室試合で財政的に窮状に陥るなど、その準備にとりかかれない状態が続いていました。しかし、協会の財政状況も改善されたので、昭和53年２月の代議員会で、日本協会を発展的に解消して新たに財団法人を設けることが基本的に承認され、同年５月の募金本部で作成した募金要綱案が翌６月の全国理事会で承認されました。それは、基本財産の目標額を５千万円に設定し、ほぼ３ケ年計画で文部省の認可基準額３千万円を達成し、昭和56年４月１日設立をめどにしようというもので、募金の基準は、地方協会・加盟団体・日本リーグの団体及び日本協会・地方協会・加盟団体の役員について一定の金額を決め（合計2870万円）、そのほかに賛助金を集めようということになっていました。

そこで、昭和53年10月に、斎藤英四郎会長が日本リーグのオーナーに参集を願って協議した結果、会長の属する新日本製鉄が300万円、林達夫副会長の属する大同特殊鋼が200万円を寄付するという提案を受けて、各加盟企業も200万円ずつ協力するという申し合わせが行なわれ、これによって、予定より１年早い昭和55年３月末には、当面の目標額3000万円に達する見通しがついたので、早速設立発起人会の発足、文部大臣に対する設立許可申請という運びとなり、翌56年３月11日付けで文部大臣の許可が下り、現在の財団法人日本ハンドボール協会が発足したわけです。

同年６月４日には、新宿のホテル「サンルート東京」で、設立記念パーティが、関係者多数出席の下に盛大に開かれましたが、斎藤前会長は、当時100を超える団体に関係しておられ、寄付の要請は後を断たない、基本的にはその団体の中心になっている企業が率先して出損すべきだとおっしゃていましたが、新日鉄も異例の寄付をしていただいた上で、ハンドボールの中心である日本リーグのオーナーに応分の寄付をお願いしていただいたわけです。

私が常務理事、専務理事として、前会長に仕えた12年間、男子ナショナルは、モスクワオリンピックの出場権獲得、ロサンゼルスオリンピックの出場という成果は前会長に示すことはできました。昭和61年には、当時の北川勇喜常務理事の紹介で東洋証券ジャパンカップをオリンピック金銀メダリスト（男女）を招待して開催しました。世界の女王東ドイツナショナルチームを昭和53年２月に招待したときは、前会長自ら東ドイツのホーネッカー議長と交渉していただいて実現しました。

しかし、昭和60年６月に、日本リーグに参加していたロサンゼルスオリンピック代表選手が不祥事を起こし、当時の斎藤会長には大変迷惑をおかけしましたが、会長から特に叱責をされた記憶がないのは、会長の抱擁力の大きさのせいでしょう。

私は、専務理事時代は、度々新日鉄の会長室を訪れて、日本協会のお願いやらご報告をしましたが、千速秘書部長（現社長）や関沢秘書部長代理を通さずに直接会長室に通されました。いつも時間をさいて和やかに談笑されていました。銀座の木村屋のパンを毎日楽しまれていたというのは有名な話です。帰りには、必ず外国の賓客から貰ったというブランデーなどを頂戴したり、会長自ら若輩の私を見送って下さいました。

私の専務理事２期目の第１回全国理事会は、新日鉄の山谷寮に招待していただいて行いました。

日本協会の役員が新日鉄の迎賓館にご招待していただいて、ご馳走になった後囲碁やマージャンにお付き合いいただいたこともあります。

日本の経済界のリーダーとして全世界を相手に多忙を極めておられた時期に、会長に就任いただく前は何の係わりもなかった、いわばマイナーのハンドボールのために、物心両面で気を遣っていただき、親しくお付き合いいただいた関係者としては、まことに有り難いことであり、それだけに、大きな存在が急に無くなった寂しさも一入です。衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

※前号の斎藤名誉会長の特集に時間的な都合で掲載できませんでしたので、今月号に掲載させていただきます。

# 第29回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会

## 大接戦を制して豊田高専が全国制覇

(社)全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部・委員長　古屋　正俊

### 大会内容

第29回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会が、8月10日(土)、11日(日)に岩手県花巻市で開催されました。参加校は全国各地の予選を勝ち抜いた12校。大会初日に3校ごとの予選リーグを実施し、2日目は各予選リーグの1位校による決勝トーナメント方式で大会が行われました。

今大会は各校の実力が均衡し、予選リーグから1点を争う大接戦の好試合が多く展開されました。優勝した豊田高専も予選リーグでは北九州高専に苦杯をなめ、準優勝の米子高専も予選リーグで石川高専と引分け、辛くも決勝トーナメントに進出しています。

開催校の一関高専は予選リーグの大混戦を抜け出し19年振りの決勝トーナメント進出。準決勝では2連覇を目指す米子高専と互角の戦いで会場を大いに沸かせました。2年連続準優勝の実力を誇る八代高専も、予選リーグでは大阪府立高専に敗れ、得失点差で辛うじて決勝トーナメントに進出。豊田高専との準決勝では互角に戦うも後半リズムを崩し惜敗しました。

豊田高専と米子高専の決勝戦は今大会を象徴するような大接戦となり、互いに持ち味を生かした一進一退の攻防に、館内は大いに盛り上がりました。豊田高専はフットワークのよい守りで前年度優勝校の米子高専の素早いパス回しをしのぎ、豊田高専が2年振り4度目の優勝を果たしました。

今大会の優秀選手は、近藤弘章、北河邦和、加藤邦彦(以上、豊田高専)、近藤晋平、坂田邦明（以上、米子高専)、菊池智史（一関高専)、坂田圭一（八代高専）の7名が選出されました。

### 大会運営

今大会の開催に当たり、主管する岩手県協会、一関高専には大変お世話になりました。

毎回、大会運営で課題になるのが会場、スタッフ、宿、アクセス等にかかわる問題で、大会の成否を左右する基本条件だけに、主管サイドとしては準備段階での配慮も大変だったと思います。

会場は2面確保でき、サブアリーナ付の空調完備の花巻市総合体育館。ハンド会場としては申し分の無い最適の環境でした。空調完備のため発汗によるパス・キャッチのミスや、モップ拭きによる競技中断等も少なく、プレーに集中でき、競技もスムーズに進行しました。また東北で最もハンドが盛んな岩手県花巻市での開催だけに、スタッフ・審判団・補助員も大変充実しており、競技運営面でのきめ細やかなサポートを含め、今後の大会運営の参考となるようなアドバイス等、多くのご指導をいただきました。

選手の宿舎は温泉設備が充実しており、競技の疲れを癒すこともでき、選手だけでなくスタッフからも大変好評でした。食事は朝晩ともにバイキングスタイル。選手個々のコンディションに応じて各自でメニューを選択でき、食事時間帯も柔軟に対応できるため、食事面での満足感も高かったようです。

会場と宿舎間のアクセスは、バスが手配され各チームの移動に活用されました。参加チームの分乗利用のため、出発時間等の時間調整に配慮が必要となりましたが、参加チームにとっては移動の手間や経費の大幅な節約ができました。遠隔地の競技会場の場合、アクセス方法や交通経費が課題となりますが、チャーターバスの手配は参加チームにとって利便性が高く、今後の大会でも参考にできると思います。

今回の大会は、会場、スタッフ、宿、アクセス等の条件に恵まれ、参加した各チームにおいても日ごろの練習の成果を十二分に発揮でき、思い出多き、盛り上がりのある大会になったと思います。主管していただきました岩手県協会、一関高専の関係者に改めて御礼申し上げます。

### 試合結果

#### ◆ 第1日（8月10日(土)）

**予選リーグ**

〈(1)ブロック〉

米子高専　35－17　明石高専

石　川　高　専　27－23　明　石　高　専
石　川　高　専　18－18　米　子　高　専
※米子高専が決勝トーナメント進出

〈(2)ブロック〉
一　関　高　専　20－20　長　岡　高　専
津　山　高　専　16－15　長　岡　高　専
一　関　高　専　20－19　津　山　高　専
※一関高専が決勝トーナメント進出

〈(3)ブロック〉
豊　田　高　専　20－８　高　知　高　専
北九州高専　23－19　豊　田　高　専
高　知　高　専　25－15　北九州高専
※豊田高専が決勝トーナメント進出

〈(4)ブロック〉
秋　田　高　専　23－20　大阪府立高専
八　代　高　専　31－12　秋　田　高　専
大阪府立高専　25－22　八　代　高　専
※八代高専が決勝トーナメント進出

## ◆ 第2日（8月11日(日)）

**決勝トーナメント**

**〈準決勝〉**
米　子　高　専　22－21　一　関　高　専

【戦評】前年度優勝の米子に対し、地元開催の勢いに乗る一関の戦いは、最後まで一進一退の攻防が続き、緊迫した内容であった。試合終了１分前、米子の坂田のシュートが決勝点となり、熱戦に終止符をうった。　（岡市）

豊　田　高　専　20－15　八　代　高　専

【戦評】前半は互角の戦いで八代高専８－７の１点リードで終了。後半に入り徐々にリズムを摑んだ豊田高専が中盤に逆転し、そのままリードを守りきり勝利をものにした。　（大澤）

**〈決　勝〉**
豊　田　高　専　21－20　米　子　高　専

【戦評】前半立ち上がり、米子高専がリズムを掴みかけたかに見えたが、17分過ぎに豊田高専が追いつくと、一進一退の攻防を続ける。後半も１点を争う好ゲームを続けたが、最終的に豊田が１点差で勝利をおさめた。豊田は２年ぶり４回目の優勝である。　（菅谷）

## 最終順位

**優　勝　豊　田　高　専**（２年ぶり４回目の優勝）
準優勝　米　子　高　専
第３位　八　代　高　専
〃　　一　関　高　専

# 第4回全日本ビーチハンドボール選手権大会 兼 第1回東北ビーチハンドボール選手権大会

## 男子はサンバ★de★富浦、女子はシャトレーゼが優勝

第４回全日本ビーチハンドボール選手権大会兼第１回東北ビーチハンドボール選手権大会は、７月20日（土）・21日（日）の両日、秋田県本荘市で男子９チーム、女子６チームが参加して開催された。男子は３チームずつの予選リーグ、そして予選リーグ１位のチームによる決勝リーグで行われ、千葉のサンバ☆de☆富浦が優勝を飾った。女子は３チームずつの予選リーグで上位２チームによる決勝トーナメントという方式で戦われ、山梨のシャトレーゼが優勝を飾った。

### ✣試合結果✣

**【男子】**

**◎１日目**

**◇予選Ａリーグ**

サンバ☆de☆富浦（千葉県） ２－０ 花巻ハンドフリーク（岩手県）
サンバ☆de☆富浦（千葉県） ２－０ ウゴムスコ（秋田県）

**◇予選Ｂリーグ**

東北電力ハンドボールクラブ（宮城県） ２－０ 花巻不屈クラブ（岩手県）
秋田大学（秋田県） ２－０ 東北電力ハンドボールクラブ（宮城県）

**◇予選Ｃリーグ**

ナンダ花クラ（岩手県） １－１ 花巻不撓クラブ（岩手県）
ナンダ花クラ（岩手県） １－１ あきたれんごう（秋田県）

**◎２日目**

**◇予選Ａリーグ**

ウゴムスコ（秋田県） ２－０ 花巻ハンドフリーク（岩手県）

**◇予選Ｂリーグ**

秋田大学（秋田県） ２－０ 花巻不屈クラブ（岩手県）

**◇予選Ｃリーグ**

あきたれんごう（秋田県） ２－０ 花巻不撓クラブ（岩手県）

**⦿結果**

**◇予選Ａリーグ**

１位　サンバ☆de☆富浦（千葉県）　２勝
２位　ウゴムスコ（秋田県）　１勝１敗
３位　花巻ハンドフリーク（岩手県）　２敗

**◇予選Ｂリーグ**

１位　秋田大学（秋田県）　２勝
２位　東北電力ハンドボールクラブ（宮城県）　１勝１敗
３位　花巻不屈クラブ（岩手県）　２敗

**◇予選Ｃリーグ**

１位　あきたれんごう（秋田県）　１勝１分
２位　ナンダ花クラ（岩手県）　２分
３位　花巻不撓クラブ（岩手県）　１分１敗

**◇決勝リーグ**

サンバ☆de☆富浦（千葉県） ２－０ 秋田大学（秋田県）
サンバ☆de☆富浦（千葉県） ２－０ あきたれんごう（秋田県）
秋田大学（秋田県） ２－０ あきたれんごう（秋田県）

**★最終順位**

１位　サンバ☆de☆富浦（千葉県）　２勝
２位　秋田大学（秋田県）　１勝１敗
３位　あきたれんごう（秋田県）　２敗

**【女子】**

**◎１日目**

**◇予選ａリーグ**

岩手クラブ（岩手県） ２－０ 花巻クラブ（岩手県）
岩手クラブ（岩手県） ２－０ ウゴムスメ（秋田県）

**◇予選ｂリーグ**

シャトレーゼ（山梨県） １－１ ミラーズ（岩手県）
シャトレーゼ（山梨県） ２－０ こまちクラブ（秋田県）

**◎２日目**

**◇予選ａリーグ**

花巻クラブ（岩手県） ２－０ ウゴムスメ（秋田県）

**◇予選ｂリーグ**

ミラーズ（岩手県） ２－０ こまちクラブ（秋田県）

**⦿結果**

**◇予選ａリーグ**

１位　岩手クラブ（岩手県）　２勝
２位　花巻クラブ（岩手県）　１勝１敗
３位　ウゴムスメ（秋田県）　２敗

**◇予選ｂリーグ**

１位　シャトレーゼ（山梨県）　１勝１分
２位　ミラーズ（岩手県）　１勝１分
３位　こまちクラブ（秋田県）　２敗
※１、２位は、ワンプレーヤー対ゴールキーパー戦による

**◇３位決定戦**

ミラーズ（岩手県） ２－０ 花巻クラブ（岩手県）

**◇決勝**

シャトレーゼ（山梨県） ２－０ 岩手クラブ（岩手県）

# 熱く燃え尽きた7日間の総括（茨城インターハイ）

(財)全国高等学校体育連盟ハンドボール専門部部長
鈴木孝八郎

会場を埋め尽くした女子決勝戦、京都府代表洛北高校対兵庫県代表夙川学院の熱戦は試合終了のブザーが鳴るまでの時間、すべての観衆はコートから目を離すことが出来なくなり、選手達の動きとボールの行方を目で追い、残り時間を気にしていた矢先、センターポストから右45度にボールは渡りさらにタップで右サイドへとボールが展開し、残り10秒のシュートが夙川ゴールキーパーの近め上に逆転決勝ゴールイン。

立錐の余地もないほど会場に多くの観衆が朝早くから入場し、茨城インターハイ決勝戦に期待を募らせ、開催地のハンドボールに対する関心の高さに対して最高のプレーを見せてくれた両チームに対して会場全体から惜しみない拍手と激励の声が溢れ、一般観衆の中には涙を流し感動していた方々が多くみられました。

高松宮杯第53回全日本ハンドボール選手権は上記の女子決勝戦そしてＮＨＫ全国録画放映された男子決勝戦を最後に幕を閉じました。

今夏のインターハイ総括としての原稿依頼を受けましたが、執筆記事に関して公的な立場と私的な立場での掲載となることを先ず以ってお許し願いたいと思います。

全国専門部部長、開催県部長、開催地関係者の立場と共に会場校校長としての立場からこの大会に臨み、また22年間監督・部長として水海道第二高校でハンドボールの指導に当たった経験もあり、この大会にかける意気込みは生涯の集大成として、自他共に有終の美を求めた大会でもありました。茨城代表の活躍、自校の上位進出を願いつつ、各会場での競技運営、大会運営、一人一役の高校生の活躍状況等について準備の段階から視野においていたので、改めて大会運営にかかわる人達のご苦労が身に染みて感じた大会でもありました。

今回の大会開催地は全国でもハンドボール競技に関して関心の高い地域であり、過去から現在まで小学、中学、高校、大学、実業団までの各種別で全国制覇を成し遂げており、否応無しにこの大会にかける地元チームの好成績と大会運営に強い期待が寄せられていることは開催前後でもひしひしと感じられていたことでした。試合結果については地元の期待に応えられなかった部分で不満が残りましたが、感動と興奮に包まれた熱戦は各会場で盛り上がりを見せ、特に前述した女子決勝戦において、劇的な展開で勝利を手にした洛北と、はつらつとした好プレーを見せながら無念の涙を呑んだ夙川の熱戦は、球史に残る決勝戦として称賛されるでしょう。

さて、この大会において競技全体に関して特筆すべきことは、競技者が最高の状況・条件で最大限に習練してきた技術・体力・コンビネーション等を駆使して試合に臨めるよう、試合環境作りを中心に考慮してきたことにあったことです。３回戦以上の４会場は冷房設備を整え、コートのゴールエリアとフリースローエリアを赤と青の２色でセパレート配色し、臨場感溢れるようにコートサイドに仮設スタンドを設置し、選手と一体感で観戦出来るよう配慮し、試合球は開催前から管理の下、県大会などで使用させ滑りをなくさせ、マツヤニの使用を全会場で許可させて最高のプレーを引き出させる配慮など数々の措置を具体化させていただいたことにあります。

高体連専門部の開催地会場要望事項を上回る事項を専決実行していただき、競技万全体制で臨んでくれた水海道市・岩井市・守谷市の市長や関係者の方々の行政理解と、実行委員会推進室担当の３市派遣担当職員の活躍にありました。特に元高体連専門部委員長であった住尾先生の企画力とリーダーシップが随所に現れ、県高体連阿部委員長との連携が機能し、大会成功へ導いた大きな原動力となったことが顕著な事実です。

昨年の熊本インターハイ、３年連続開催の氷見市選抜大会等を顧みても、開催に賭ける開催地の行政にかかわる理解と、協会、高体連関係の先生方のハンドボールに対する情熱、意欲が全国各地で燃えている事実の現れです。今後の発展は小さな一歩でも、前向きにハンドボールを愛する芽をどのように育て、手を差し伸べるかにかかっています。

今回の開催地３市において１市だけが小学校スポーツ少年団ハンドボール部が結成されておらず、この機会に市長、教育長が地域にその育成を働きかける必要があるとの認識を新たにし、種蒔きが近い将来必ず行われることになるでしょう。そしてハンドボーラーの育成に新しい灯が灯ります。少子化、部活動離れ、指導者不足等高体連も深刻な問題を抱えていますが、小さな芽を大輪の花に咲かせることが日本協会のリーダーシップです。

総括として趣旨に沿わない記述が多いですが、各大会開催にご尽力戴いた関係者に対して深甚なる感謝を込め総括といたします。

# 2002 INAS-FID 国際シンポジウム（知的障害者スポーツ）に参加して

京都府ハンドボール協会副会長
小西博喜

去る８月８日に開幕した知的障害者のサッカー大会「2002　INAS-FID サッカー選手権大会」に合わせて、国際シンポジウムが10・11日の２日間、横浜市西区パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）で開催された。

このシンポジウムはサッカーに限らず知的障害者のスポーツ参加を進めようという狙いで、初日はサッカー大会出場国16ヶ国の選手と役員らが参加した。

参加国（ブラジル・ハンガリー・香港・メキシコ・マリー・ポーランド・ポルトガル・サウジアラビア・南アフリカ・韓国・インド・ドイツ・オランダ・ロシア・英国・日本）

開会式は長沼健氏（組織委員会委員長）の開会宣言に始まり、国際知的障害者スポーツ連盟（INAS-FID）ジョス・マルダー会長は「このシンポジウムでは、障害者特に知的障害者の能力に関し、どのようにして一般市民に情報を提供し、彼らを教育するかにつき研究しなければならない。私は日本の組織関係者がこの重要なシンポジウムを企画されたことに感謝し、最終的には知的障害のある競技者たちの利益とならんことを」と挨拶した。また、小泉内閣総理大臣のメッセージは「史上最高の16ヶ国の大会に大きな勇気、感動を与えると共に、国民と共に声援を贈りたい。生き生きと知的障害者が活躍されることを願っています」。続いて、来賓の坂口厚生労働大臣より激励の挨拶があった。

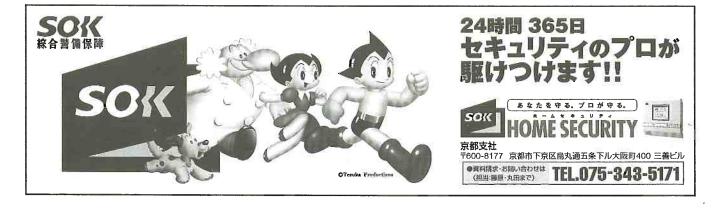
１日目の基調講演では、マリー・リトル女史（INAS-FIDアジアオセアニア地区委員会会長、INAS-FID常任理事、IPC［国際パラリンピック委員会］理事）は「社会への挑戦ースポーツ参加を介し、障害者（知的障害者）の積極的未来を実現するために必要な計画とパートナーシップ」と題しての講演であった。夜は全参加者のウエルカムレセプションが開かれ、韓国、中国、台湾、香港の参加者と各国相互の意見交換をまじえながらなごやかに催された。

また、２日目の記念パネルディスカッションでは「障害者とスポーツ」のテーマで、コーディネーター杉山茂氏（スポーツプロデューサー、元NHKスポーツ報道センター長、元日本ハンドボール協会常務理事）が登場、障害者スポーツの現状と問題、障害者が競技スポーツの現状と問題、障害者が競技スポーツに参加することの意義について、さらに、分科会テーマである「スポーツの発展」「指導者育成」「参加資格」などについて、アスリート、ジャーナリストなどのパネリストにわかりやすいパネル討論が展開された。さらに、総括やパネルディスカッション全体会議でも「スポーツによる共生社会実現のために」のテーマで、杉山氏の見識高い豊富なキャリアといつもの流暢な話術で世界の現状について分析、マルダー会長のコメントを随所にはさみながら、学際的な素晴らしい論述であった。最後にまとめとして、パラリンピックにおける知的障害者、身体障害者、精神的障害者の将来的な課題と問題点について学校教育における盲学校、聾学校、養護学校の中での世界的な福祉活動に及ぶFINA-FIDが打ち出す公平性の基準評価の確立をめざす理念についても触れ、広範囲の話題提供であった。杉山氏のセンスのよさと、明日に向けたアドバイスは本シンポジウムの発展的課題にふさわしい示唆であり。改めて敬意を表し、2002 INAS-FID 国際シンポジウムの報告としたい。

**提　言**

「スポーツによる共生社会」の実現のため、私達の活動を継続的なものとし、さらに、シンポジウムの定期的な開催を通じ、より多くの人々の理解を得て、大きなムーブメントとなるように活動することを参加者一同の総意としてここに提言いたします。

2002年8月11日

2002　INAS-FID 国際シンポジウム参加者一同

見ているだけでも楽しくなっちゃう!
# こだわり商品勢揃いのインターネットショッピングサイト

# http://www.toki-meki.com/

## ◆◆◆◆◆◆◆ バイヤーお勧めアイテム ◆◆◆◆◆◆◆

効率よく運動して、健康ボディになろう!
お求めは、ときめきドットコム"+@ビューティ"カテゴリー内、"ヘルス&フィットネス用品"で!

### シェイプアップウエイトインソール

●ライト 2,680円
●スタンダード 2,950円
●ヘビー 3,130円 ※商品番号は右記の表をご覧ください。

ダイエットに健康維持にウォーキング。通勤時や散歩時に靴の中に入れておくだけで通常より多くのエネルギーを消費します。

■商品番号一覧

| | 商品番号 ライト | 商品番号 スタンダード | 商品番号 ヘビー |
|---|---|---|---|
| 22cm | 300-004 | | |
| 23cm | 300-005 | | |
| 24cm | 300-006 | 300-010 | |
| 25cm | 300-007 | 300-011 | 300-014 |
| 26cm | 300-008 | 300-012 | 300-015 |
| 27cm | 300-009 | 300-013 | 300-016 |

### 握力計

●商品番号:300-001

9,000円

測定範囲が0kg~100kgの握力計。男性向けタイプ。黒と白のコントラストが映える文字盤は、計測値が読みやすいので、トレーニングの励みになります。デザイン面でも優れている一品です。強力ポリカーボナイト樹脂製。

### 握力計 グリップA

●商品番号:300-002

13,500円

測定範囲が0kg~100kgの握力計。計測針は強化プラスティックで保護されており故障しにくくなっています。デザインもレッドとブルーの2色使いでアクティブな感じがします。海外や合宿にももって歩けるので、スポーツマンにはぜひ持っていてほしい一品です。

### Be. Quarter

●商品番号:300-003

5,500円

ゼリー状の機能性飲料。運動を開始してから脂肪が燃焼されるまでに要する時間は約20分ですが、このBe.Quarterを運動開始15分前に飲むことで脂肪の燃焼開始時間を大幅に短縮。ガルシニアとカフェインを配合することによる、運動時の脂肪燃焼への相乗効果は学会でも認められています。スッキリとしたりんご味で、34kcalと低カロリー。

表示価格には消費税・配送料は含みません。支払い方法など、詳しくはサイトをご覧下さい。

お申し込みは、下記要領で

0120-215-621

パソコンからは http://www.toki-meki.com/
ケータイからは http://mobile.toki-meki.com/

受付時間:10:00~17:00(土日祝も営業しております) 住所:東京都中央区京橋2丁目8番18号昭和ビル3階

シーアンドエスグループは、日本ハンドボールチームを応援しています。

株式会社シーアンドエスは、サークルケイ・ジャパン株式会社と株式会社サンクスアンドアソシエイツの共同持株会社として発足しました。

シーアンドエスグループ

# WORLD HANDBALL REVIEW について

7月16日の特別番組に始まり、8月8日から3月13日の30回、毎週木曜日7時～8時のゴールデンタイムに神奈川テレビ（TVK）にて、ヨーロッパのビッグゲームを放映しております。

現在は、関東エリアのみでの放映ですが、今後は放映範囲を広げていく予定です。

## ⊙放映計画より

試合（ヨーロッパ）の放映時間36分、アテネをつかめ（男子代表のPR）12分。

メイン解説として蒲生晴明（NTS委員長）が担当。

アシスタントの解説として幅広い人材の登用を考慮中。

代表監督、実業団チーム監督、代表チームを支える裏方等、協会関係者、（協会全体のバックアップ）

経費　支援スポンサー　本田・鈴与・名港海運の3社

## WORLD HANDBALL REVIEW 放送スケジュール

| | OA | 収録 | 出演者 | 放送カード | アテネをつかめ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 7月16日 | 7月 6日 | 蒲生　晴明<br>マルク・ベルナベ | | |
| 2 | 8月 8日 | 7月29日 | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 2<br>シューダーレアル VS バルセロナ | OF特集<br>中川善雄インタビュー |
| 3 | 8月15日 | | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 6<br>サンアントニオ VS バルセロナ | DF特集<br>池辺、羽賀、永島インタビュー |
| 4 | 8月22日 | 8月21日 | 蒲生　晴明 | ヨーロッパチャンピオンズリーグ<br>1997 Final<br>バルセロナ VS ザグレブ | アジア大会メンバー紹介 |
| 5 | 8月29日 | | 蒲生　晴明 | ヨーロッパチャンピオンズリーグ<br>1998 Final<br>バルセロナ VS ヴェズプレム | ドイツ遠征①<br>監督インタビュー |
| 6 | 9月12日 | 8月26日 | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 12<br>サンアントニオ VS レオン | ドイツ遠征②<br>試合振り返り<br>選手インタビュー |
| 7 | 9月19日 | | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 14<br>サンアントニオ VS シューダーレアル | ドイツ遠征③<br>休日　シュベリン探索 |
| 8 | 9月26日 | 9月 9日 | 蒲生　晴明 | ヨーロッパチャンピオンズリーグ<br>1999 Final<br>バルセロナ VS セリエ | 実業団選手権<br>（アジア大会展望含め<br>山口＆茅場の復活） |
| 9 | 10月 3日 | | 蒲生　晴明 | ヨーロッパチャンピオンズリーグ<br>2000 Final<br>バルセロナ VS キール | アジア大会速報？<br>予選リーグ振り返り |
| 10 | 10月10日 | 10月 7日 | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 15<br>レオン VS バルセロナ | アジア大会振り返り |
| 11 | 10月17日 | | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 17<br>バルセロナ VS シューダーレアル | アジア大会総括<br>or日本リーグ開幕 |
| 12 | 10月24日 | 10月21日 | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 19<br>グラノイエルス VS アデマールレオン | 日本リーグ特集 |
| 13 | 10月31日 | | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 23<br>レオン VS シューダーレアル | GK特集<br>四方　篤＆坪根敏宏 |
| 14 | 11月 7日 | 10月22日 | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 24<br>アルテア VS レオン | チームを支えるトレーナー<br>赤尾和彦インタビュー |
| 15 | 11月14日 | | 蒲生　晴明 | ASOBAL<br>ROUND 26<br>ビダソア VS レオン | |

# 「NTS2002・教本」から

九州地区を皮切りにスタートした「NTSブロックトレーニング」も、いよいよ大詰めです。3年目を迎え、ますます活気を帯びてきた模様です。

さて、今回は「NTS2002・教本」から抜粋した、コラム「攻撃発展の可能性」をご紹介させていただきます。NTS2002・CP編は基礎戦術能力の向上を目指し、トレーニングをプログラムいたしましたが、こんな事を考えながらオフェンス部門を構成してみました。今後も絶えず改正を加えながら、更なる成長を遂げたいと思っております。皆様からのご意見をお待ちいたしております。

## 攻撃の発展の可能性

これまでにもハンドボールは、長い時間をかけて多様なプレーの発展を遂げてきました。DFもさることながら、攻撃の発展は、ハンドボールプレーヤーやファンにとって最大の魅力の一つです。日本もスカイプレーなど世界に誇るプレーを展開してきました。世界の舞台で日本が活躍するためにも今後もたゆまぬ発展性を追い求めていかなくてはなりません。

現在のハンドボールでは、DFが組織化されると同時に、個人の能力を活かし、臨機応変に攻撃に対応できるようになって来ています。したがって、OFも、画一的なプレーでは当然状況を打開できません。DFに対応して、チーム・グループ戦術を変化させると同時に、全体の戦術のフレームの中で個人の状況判断に基づいた効果的なプレーを創造していかなくてはなりません。また、個人の状況判断による独自のプレーが、チームとしての攻撃の新しい展開を生んでいくことが必要となるでしょう。

こうしたことを踏まえて、攻撃の発展の可能性を考えていくときに、次の2つのポイントが重要な視点となるのではないでしょうか。

### ⊙ボールを保持していないプレーヤー

ハンドボールの攻撃を展開するときに、ボールを保持しているプレーヤーはたった一人です。つまり、ボールを保持していないプレーヤーの方が圧倒的に多いのです。ボールが無いと得点できませんからボールを持ってのプレーが工夫される必要性は当然あります。しかし、実際には攻撃の大半を占めるボールを持たないプレーヤーのプレーが攻撃の発展に重要な役割をおっていると言えるでしょう。

ボールを保持していないプレーヤーは、相手DFシステムのゆらぎ、目の前のDFの状況、味方OFプレーヤーの活動、ボールの展開などについて観察することができます。この観察から、空いている空間に走り込んだり、ボールを持っているプレーヤーをアシストするためにDFをブロックしたり、有利な状況でボールを受けれるようにポジショニングしたりすることが可能となります。このようなプレーが整理され、豊かなバリエーションを持って、的確に行われるようになれば、攻撃はより効果的で、一層の広がりをもって展開されることとなるでしょう。

### ⊙攻撃の継続性

世界には様々な攻撃戦術があります。例えば、韓国はポジションを固定したプレーで横方向への攻撃（ラテラルパスなどの積極的使用）の継続を図る事でスピードと継続性を兼ね備えた攻撃を長年に渡って行い、世界で成功を収めました。もちろん、このプレーの実現には、フェイント力を絶対的につける事や、ジュニア期から同じ戦術的解釈が出きるように育成していく必要があります。これも我々が求めていく一つの道であるかもしれませんが、あまりも有名なプレースタイルとなってしまったため、世界も対応しつつあり、しかもその対応される実情を打破するように高めるには、韓国以上のオリジナリティーが求められることでしょう。また、ヨーロッパのチームがよく行うようなポジションを変化したり、システムを変化したり（例　センタースリーからダブルポストへの移行）しながら行う攻撃も今では様々なチームが行っています。ただし、いずれの攻撃戦術においても継続性の高い攻撃を展開できることの優位性は変わりません。攻撃を継続できなければ、いかに個人が的確な状況判断をし、効果的なプレーを行っても、得点には結びつきません。

ただし、攻撃の継続と言っても、ただ単にパスが繋がればよいわけではありません。ルール改正の度になにかと議論の多いパッシブプレーの解釈ですが、「前を狙わない無駄な時間を省こう」という姿勢が常にうかがえます。攻撃の基本は、ゴール向ってプレーすることであり、そのゴールに向う姿勢が、DFに影響を及ぼすのです。一人のプレーヤーがDFに及ぼした影響を踏まえて、次のプレーヤーが攻撃を継続していくことにより、DFは揺さぶられ、システムのミスや個人のミスを誘い、攻撃の糸口が見つかります。

攻撃を継続していくためには、ボールを保持しているプレーヤーが、次のプレーヤーにプレーしやすい意図的なパスをしていくことが重要です。そのためのキーワードが「コントロールできるスピード」です。もちろん、最終的にシュートを決し、飛び込むときには躊躇は敵になります。ただ闇雲に突進するのは、する必要のないミスをする事になってしまいます。日本リーグでも近年外国からの有名なプレーヤーがプレーしていますが、我々が魅了されるのが圧倒的なシュート力が上げられます。と同時に気づくのがミスが少ない事です。常に積極的に狙うのでいつでもDFを釘付けにでき、かといってとにかく突っ込んでからシュートを打つわけでもありません。いつでもシュートに、もしくは突破に移行できる態勢を整えながらを自分のプレーを選択できるスピード、つまり「コントロールできるスピード」でプレーしているのです。この事は世界選手権などをみれば当然のように見受けられます。そして、この「コントロールできるスピード」が的確な状況判断と、意図的なパスによる攻撃の継続性を生んでいるのです。

### ⊙NTS 2002での試み

NTS2002では、あくまでも基本的なことから積み上げながら、戦術的な基本姿勢を作ることを課題としてあります。戦術的な基本姿勢としても、個々のプレーヤーが、以上に上げたような「ボールを持たないときの工夫」「ボールの継続性」を常に意識しながらトレーニングに取り組む必要があります。そうすることにより、常にボールが無いときに自分のプレープランを準備することや、次のプレーヤーがプレーしやすい意図的なパスをすることが習慣化されます。こうしたことが習慣化されたプレーヤーが集まることにより、最終的には、グループまたはチームとして組織的に「ボールを持たないときの工夫」「ボールの継続性」を工夫し、攻撃を発展させていくことができるのではないでしょうか。

**⊙お詫びと訂正⊙**

NTS2002・指導教本に一部誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。

**⊙訂正箇所⊙**

**編集後記　教本執筆に東根 明人（NTS運営副委員長、順天堂大学）が抜けていました。**

## “ときめきドットコム”お弁当注文について

“ときめきドットコム”へのお弁当注文は、下記のようにお願いいたします。

**1．弁当の種類、メニューおよび価格**

| ときめきスポーツ弁当 | メインメニュー | 価格（消費税別） |
|---|---|---|
| A弁当 | 魚または唐揚げまたは焼き肉 | ６００円 |
| B弁当 | 魚または唐揚げまたは焼き肉 | ７００円 |
| C弁当 | 魚または唐揚げまたは焼き肉 | ８００円 |
| DX弁当 | 魚または唐揚げまたは焼き肉 | 1,５００円 |

1　その他特別弁当が必要な場合はご相談下さい。

2　全ての弁当にお茶をご用意いたします。

**2．受付窓口の設置**

大会ごとに各都道府県協会、各連盟、各市区町村協会または各大会実行委員会で、弁当のご担当者をお決めいただき、“ときめきドットコム”との窓口を設置してください。

なお、日本ハンドボール協会が補助する大会については、日本協会事務局を通じてお申し込み下さい。

**3．弁当の発注**

(1) **発注方法**：「お弁当発注書」をご使用いただき、それぞれの大会本部でご集計下さい。

(2) **発　　注**：発注書を使用の上、大会開催３週間前までに、それぞれの大会本部から一括して、下記のＦＡＸまたはＥメールでご注文下さい。

ＦＡＸの場合　０３－３５６１－３３８６
Ｅメールの場合　bentou@toki-meki.com
ときめきドットコム株式会社　担当　松本・犬飼
東京都中央区京橋二丁目８番１８号
ＴＥＬ：０３－３５６１－３３３３

(3) **変更の期限**：内容の変更、数量の増減などは納品日７日前までにご連絡下さい。

## 「がんばれハンドボール10万人会」8月新規入会・継続更新会員の紹介

**【北海道】** 小笠原久美子 **【宮城】** 大河原浩気 **【福島】** 石橋裕子、阿部由姫子、柴山　靖、本間俊雄 **【茨城】** 中馬睦子 **【千葉】** 舎利弗　学、鈴木秀義 **【東京】** 勝　繁夫 **【神奈川】** 加山洋子 **【山梨】** 栗原富貴子、天川正次、土橋　昭、有泉和市 **【愛知】** 笹野邦雄 **【岐阜】** 中島明美 **【京都】** 吉田博二 **【大阪】** 望月伸三郎、広住　誠 **【兵庫】** 柿木國夫 **【広島】** 青戸克好、岩本真枝、郷田典秀、田中壮二、両徳良樹、河本幸男 **【福岡】** 伊藤康雄 **【長崎】** 新井善文 **【宮崎】** 有田二郎、巣立勝弘

## 【10月の行事予定】

★大会

◆第27回日本リーグ開幕：10月17日㈭～／全国各地

◆ 第57回国民体育大会：10月27日㈰～31日㈭／高知市

★会議

◆ 全国理事長会議：10月26日㈯／高知市

◆ 常務理事会：10月27日㈰／高知市

**★編集後記★**

小・中学校の週休二日制度もようやく定着をしてきた感があります。親御さんにとってはまた一つ煩わしさが増えたとして、持て余している家庭もあるでしょう。そこで、土曜日の午前の時間帯を上手く利用して、小学生のハンドボール教室を開催する機会に接しました。初めての企画ですので、どの程度の参加があるのか未知数ですが、何事も具体的に始めることから次の課題も見つかる物です。机上の論議に終始せず、行動を起こす事が今最も大切な事ではないでしょうか。そんな思いもあり、今回の催しが次への飛躍の足掛りになるよう、期待しています。

（近久紀人）

## HAND BALL CONTENTS Oct



（登録チームの購読料は登録料に含む）

# 2002コートの主役

**PKCH3-AD ¥4,600**

検定球3号、アデランテ、手縫い
国際公認球、一般・大学・高校・男子用
天然皮革
パ

**PKCH2-AD ¥4,500** パ

検定球2号、アデランテ、手縫い
国際公認球、一般・大学・高校・女子用・中学校用
天然皮革

(財)日本ハンドボール協会編『ハンドボール』第四三四号

昭和四十年六月七日　第三種郵便物認可

平成十四年九月二十六日印刷　平成十四年十月一日発行

東京都渋谷区神南一―一―一　電話　代表　三四八一―二三六一　振替　〇〇一二〇―七―一〇一九三

編集兼発行人　大西武三

定価　年間三三〇〇円